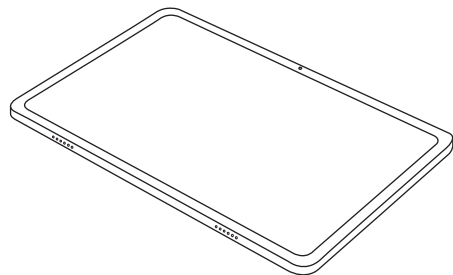


クイックスタートガイド (保証書付)

お買い上げいただきありがとうございます。なお、このクイックスタートガイド(保証書付)は、大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きつとお役に立ちます。

Android タブレット クイックスタート ガイド

QA15-80 / QA15-101



キュリオムサポートセンター

0570-015-025

受付時間：月曜日～金曜日
(土・日・祝祭日・夏季休暇・年末年始を除く)

10:00～12:00 / 13:00～17:00

※ナビダイヤルは、一部の電話ではご利用にならない場合がございます。

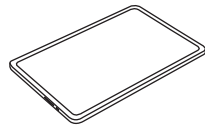
Eメールでのお問い合わせ：
support-nt@qriom2.comYAMAZENBOOK
商品の詳細はこちら

※画面構成、操作方法などは予告なく変更することがございます。あらかじめご了承ください。

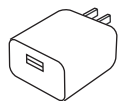
1 付属品を確認する

セット内容

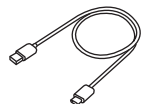
以下がそろっているかを確認してください。



本体

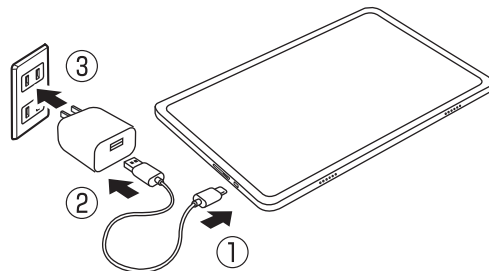


ACアダプター

USBケーブル
(Type A-Type C)クイック
スタートガイド
(保証書付)microSD
取り出しツール
(8インチのみ)

2 付属ACアダプターを接続する

ご購入時、バッテリーの充電量が不十分なことがあります。初期設定、および充電は本体に USB ケーブルで付属 AC アダプターを接続してください。付属 AC アダプターの接続は、下の図を見ながら順番を守っておこなってください。



上の図のとおり接続が完了すると、液晶ディスプレイに Android ロゴが表示されたあと充電残量が数秒間表示されるので残量が少ない場合は十分に充電をおこなってください。

重要

- ご購入直後にはじめてバッテリーを充電するときは、フル充電されるまで付属 AC アダプターを抜かないでください。
- フル充電になるまで、約2～3時間かかります。

3 電源を入れる

- 1 電源スイッチを Android ロゴが表示されるまで押します(約3～5秒間)

Qriom ロゴが表示された後、「ようこそ」画面が表示されるので画面右下の「開始」をタップします。ワイヤレスネットワークの設定画面が表示されます。

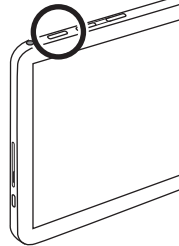
<QA15-80>

電源スイッチ



<QA15-101>

電源スイッチ



メモ

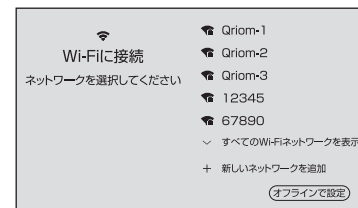
- 電源を入れたとき、画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。
- 一定時間操作をしないと、自動的に画面が消灯します。表示するためには電源スイッチを押してください。

4 ワイヤレスネットワークに接続する

重要

無線 LAN は電波の届く範囲であれば自由に接続できるため、セキュリティの設定をおこなっていないと、第三者に不正にネットワークに侵入されたり、情報を読み取られるなどの危険があります。無線 LAN を使うときは暗号化など、セキュリティの設定をおこなってください。

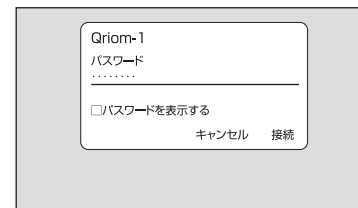
- 1 接続するワイヤレスネットワーク名を右側のリストから選択します。



メモ

無線 LAN ルータがアクセスポイントを通知しない設定にしている場合は、「新しいネットワークを追加」を選択して、設定します。

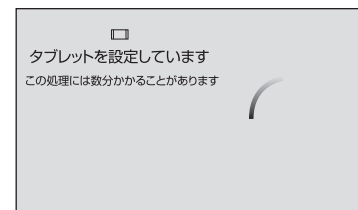
- 2 パスワードを入力して接続をタップします。



メモ

セキュリティが設定されたワイヤレスネットワークを選択した場合は、パスワード(接続先の無線 LAN アクセスポイントに設定済みの WPA や WEP の暗号化キー)を入力して「接続」を選択します。接続先の無線 LAN アクセスポイントの WPA や WEP の暗号化キーが不明の場合は、無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

- 3 ワイヤレスネットワークの設定が完了すると、タブレットの設定を行いますのでしばらく待ちます。

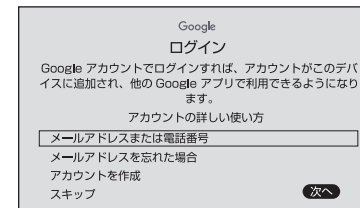


設定が完了すると「アプリとデータのコピー」画面が表示されるのでコピーする場合は「次へ」をタップしてコピーをおこない、コピーしない場合は「コピーしない」をタップして、次項の「Google アカウントを設定する」に進んでください。

5 Google アカウントを設定する

- 1 Google ですでに登録済みのメールアドレスを入力して「次へ」をタップしてください。お持ちでない方は「アカウントを作成」を選択してください。画面の指示に従って作成してください。

※ここでは既に Google アカウント登録済みの場合で説明をします。



- 2 パスワードを入力して「次へ」をタップします。

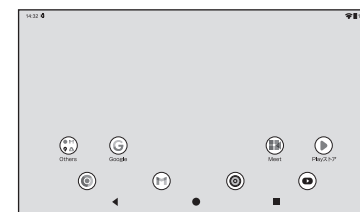
※qriom@gmail.com は実在しないメールアドレスです。



- 3 「同意する」を選択し、各種設定を行います。



- 4 全ての設定が終わるとホーム画面が表示されます。



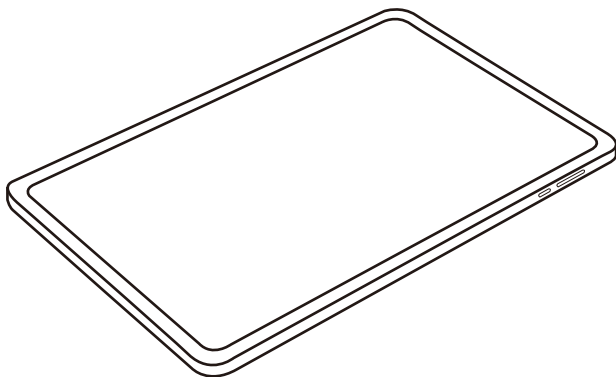
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

製品名

Android™ タブレット

QA15-80 / QA15-101



キュリオムサポートセンター



0570-015-025

受付時間：月曜日～金曜日

(土・日・祝祭日・夏季休暇・年末年始を除く)

10:00～12:00 / 13:00～17:00

※ナビダイヤルは、一部の電話ではご利用にならない場合がございます。

Eメールでのお問い合わせ：

support-nt@qriom2.com



YAMAZENBOOK
商品の詳細はこちら

目次

1. ご使用の前に	5
本体使用上の警告・注意	6
付属 AC アダプター使用上の警告・注意	10
バッテリー使用上の警告・注意	12
無線（ワイヤレス）機能使用上の警告・注意	13
その他の注意	14
本機の取り扱い上の注意	15
本機の取り扱い上の注意	15
お客様が作成されたデータの保存について	16
microSD カードの取り扱い上の注意	16
バッテリーの取り扱い上の注意	17
本機の故障や機能低下を防ぐための注意	18
異常や故障の場合には	20
輸出に関する注意事項	20
リチウム系電池輸送規制について	21
商標について	21
著作権について	21
本機のお願い	22
充電についてのお願い	24
Bluetooth [®] 機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い	25
Bluetooth [®] 機能についてのお願い	25
Wi-Fi 機能についてのお願い	25
周波数帯について	26
使用環境について	27
2. ご使用前の確認と準備	28
各部の名称と機能	28
付属品	32
ホーム画面（初期設定について）	32
充電する	36
microSD カードの取り付け・取り外し	38

Wi-Fi の設定	39
初期登録とデータ移管（オフライン）	41
初期登録とデータ移管（オンライン）	45
3. 基本的な使いかた	50
基本操作（本体）	50
タッチパネルの使いかた	53
アプリをインストールする	56
文字を入力する	58
ホーム画面のカスタマイズ	63
カメラの使いかた（写真）	69
カメラの使いかた（ビデオ）	71
4. 設定について	73
設定について	73
ネットワークとインターネット	74
接続設定	77
アプリ	79
通知	81
バッテリー	83
ストレージ	85
メモリ拡張	86
電源オン / オフのスケジュール	87
音	88
ディスプレイ	90
壁紙とスタイル	93
ユーザー補助	94
セキュリティとプライバシー	96
位置情報	98
パスワード、パスキー、アカウント	99
Digital Wellbeing、保護者による使用制限	100

Google	101
システム	103
タブレット情報	105
5. お手入れ	106
本機のお手入れ	106
6. こんなときは	107
こまったときは	107
故障かな？と思ったら	108
初期化する	112
7. その他の情報	114
仕様	114

1. ご使用の前に

※ご使用の前に「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂きお使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

傷害や事故の発生を防止するための禁止事項は、次のマークで表しています。



一般禁止
その行為を禁止します。



接触禁止
特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示しています。



水ぬれ禁止
水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。



火気禁止
外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。



分解禁止
分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。



ぬれ手禁止
ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。



使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。



付属 AC アダプターのプラグを抜くように指示するものです。

本体使用上の警告・注意

⚠ 警告



- 付属ACアダプター使用時、本機は電源コンセントの近くで使用し、遮断装置(付属ACアダプターのプラグ)に容易に手が届くようにしてください。

電源コンセントから遠い場所に置いた場合、万一、煙や異臭、異常な音が発生したとき、手で触れないほど熱くなったときなど、付属ACアダプターのプラグをすぐに抜けなくなるおそれがあります。



- 雷が鳴り出したら、本機や本機に接続されているケーブル類(付属ACアダプター、USBケーブルなど)に触れたりしないでください。また、機器の接続や取り外しをおこなわないでください。

落雷による感電のおそれがあります。



- 煙や異臭、異常な音、手で触れるとやけどしそうなど熱いときは、すぐに本機の電源を切り、付属ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災、やけど、感電のおそれがあります。



- 不安定な場所に置かないでください。また、地震などによって落下、転倒しやすい場所には置かないでください。

落下、転倒してけがをするおそれがあります。特に、パイプレータ機能動作中は注意してください。



- 本機に触れるとビリビリとした電気を感じる場合は、すぐに電源を切り、付属ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因となるおそれがあります。



- 本機を改造、分解しないでください。

感電、発煙、発火の原因になります。



- 本機が変形していたり、割れ目などの破損箇所がある場合は、すぐに電源を切り、付属ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因となるおそれがあります。



- 本機の内部に次のような異物を入れないでください。
金属物/水などの液体/燃えやすい物質/薬品

回路がショートして火災の原因になります。



- 付属ACアダプターのプラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。

コードが破損し、火災や感電の原因になります。



- 本機を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせたりしないでください。

発熱、発火、破裂の原因になります。

⚠ 警告



● 高温になる場所、熱のこもりやすい場所(火の近く、暖房機器の近く、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用したり、保管、放置しない。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



● 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさない、濡れた状態で使用しない、充電しない。また、風呂場などの水に濡れる場所で使用しない、充電しない。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



● 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの圧力調整できる容器に入れたり、近くに置いたりしない。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



● 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上で使用する。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



● 砂や土、泥をかけたり、土などの上に直接置いたりしない。また、砂などが付着した手で触れない。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



● バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときは、すぐに使用をやめて火気から離す。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



● 本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしない。

バッテリーの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
ご注意ください例:ソファやベッド、布団など柔らかいものの上や、床の上で踏みつける等。



● ペットなど動物が本機に噛みつかないように注意する。

バッテリーの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



● カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにする。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



● ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させない。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離すようにする。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの原因となります。



● 自動車やバイクなどの運転者に向けてライトを点灯、発光させない。運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

⚠ 注意



- 本機の使用後や使用直後、バッテリーの充電中は、温度が高くなる部分がありますので注意してください。

特に、本体裏面、本体のコネクタ、ディスプレイの周辺、付属ACアダプターの表面などが高温になる場合があります、やけどなどのおそれがあります。



- 本機を移動する場合は、指などをはさまないよう充分注意してください。

設置や移動の際、本機と床、壁などとの間に指などはさむと、けがの原因になることがあります。



- 本機は、24時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。注意してください。
故障や安全の観点からご注意ください。



- ひざの上で長時間使用しないでください。

使用中本機が熱くなり、低温やけどを起こす可能性があります。低温やけどは、長時間にわたり一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに肌に紅斑(こうはん)、水泡(すいぼう)などの症状を起こすやけどのことです。肌の弱いかなどは、特にご注意ください。



- 先のとがったものでディスプレイの表面に傷を付けないでください。
- ディスプレイの表面や外枠部分を強く押さないでください。
- ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手など皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への障害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師にご相談ください。



- ディスプレイの表面のガラスの取り扱いに注意してください。

ディスプレイの表面はガラスでできています。取り扱いによってはガラスが割れることがあります。次の点に注意してください。

- ガラス面に衝撃を与えないでください。
- ガラス面を破損しないでください。
- ガラス面をたたいたり、強く押したりしないでください。
- ガラス面のガラスが割れた場合やひびが入った場合、割れたガラスに触ったり、ガラスを本体から取り除こうとしないでください。本機の使用をただちに中止し、Qriomサポートセンターにお問い合わせください。

⚠ 注意



- 一般のゴミと一緒に捨てない。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、各自治体の指示に従って適正に分別して処分してください。



- バッテリー内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけない。
目や皮膚への障害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後すぐに医師の診療を受けてください。



- ディスプレイを見るときは、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとる。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。



- 自動車の中で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上使用する。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



- 本機の使用により、皮膚に異常が発生した場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受ける。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。



- 本機のスピーカー部に磁気が発生する部品があるため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認する。

付着物により、けがなどの原因となります。

付属 AC アダプター使用上の警告・注意

⚠ 警告



- 電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。
異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因になります。



- 付属ACアダプターを取り扱う際は、次の点をお守りください。

- 落下させたり衝撃を与えない
- 重いものを載せない
- 布などでくるまない
- 屋外で使用しない
- 水などの液体がかかる場所では使用しない
- 付属USBケーブルが折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
- 付属USBケーブルのつけ根部分を無理に曲げない
発煙、発火、火災、感電の原因になります。



- 破損した付属ACアダプターは使用しないでください。

付属ACアダプターが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が過熱し、火災や感電の原因になります。



- 付属ACアダプター本体や付属USBケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は、使用しないでください。

発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



- タコ足配線にしないでください。
付属ACアダプターをタコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因になります。



- 付属ACアダプター本体に付属USBケーブルを巻き付けしないでください。

付属USBケーブルの芯線が露出したり断線したりして、発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



- 付属ACアダプターのプラグにほこりがたまったままの状態では本機を使用しないでください。

付属ACアダプターのプラグにほこりがたまったまま使用していると、プラグのピン間で放電(トラッキング現象)が起こり、火災の原因になります。



- 付属ACアダプターを使用し、分解、改造しないでください。



- 付属ACアダプターの接続の際は次の点をお守りください。

- 差込部は正しい向きで接続する
- プラグ部をコンセントに正しく挿入する
- コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く
発煙、発火、火災、感電の原因になります。



- 付属ACアダプターを接続して本機を使用しているときは、付属ACアダプターにできるだけ接触しないでください。

やけどの原因になります。特に、バッテリーの充電中は、付属ACアダプターの温度が高くなることがあるので注意してください。

⚠ 警告



- 付属ACアダプターを使用し、そのプラグを、壁や床に設置されている定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。

次の項目に充分注意するようにしてください。

- 落下させたり衝撃を与えない
- 折れ曲がった状態で使用しない
- つけ根部分を無理に曲げない
- 重いものを載せない
- 布などでくろまない
- 屋外で使用しない
- 水などの液体がかかる場所では使用しない
- 破損したコードを使わない
- プラグにほこりがたまったままの状態で使用しない
- 奥までしっかり差し込む
- プラグ部をコンセントに正しく挿入する
- コンセントから抜くときは、必ず付属ACアダプター部を持って抜く
- ぬれた手で触らない

延長コードなどは、使用方法によっては発煙、発火、火災、感電の原因になることがありますので充分ご注意ください。



- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



- 付属ACアダプターと本機の接続部(USB Type-Cコネクタ部)については、次の点をお守りください。

- 接続部に無理な力を加えたり、ねじったりしない
 - 運搬、移動時は接続をはずす
 - 付属USBケーブルを傷付けない
 - コネクタ部の形状をよく確認して、正しく挿入する
- 発煙、発火、やけどのおそれがあります。また、故障などで過熱している場合もありますので、接続部に触るときは充分ご注意ください。

⚠ 注意



- ぬれた手で触らないでください。
付属ACアダプターがコンセントに接続されているときにぬれた手で本体や付属ACアダプターに触ると、感電の原因になります。



- お手入れの前には、必ず本機の電源を切り、付属ACアダプターをコンセントから抜いてください。
電源を切らずにお手入れを始めると、感電の原因になります。

バッテリー使用上の警告・注意

バッテリーを指定する取り扱い方法およびご利用環境以外の方法にて使用した場合には、発熱、発火、破裂するなどの可能性があり、人身事故につながりかねない場合がありますので、充分ご注意ください。

警告



- バッテリーは指定の方法以外で充電しないでください。
マニュアルに記載されている指定方法で充電してください。指定以外の方法で充電すると、発熱、発火、破裂することがあります。



- 本体の金属端子をショート(短絡)させたり、水、コーヒー、ジュースなどの液体でぬらさないでください。
発火や漏電による感電の原因になります。



- 本体を分解し、内蔵しているバッテリーを分解、改造しないでください。
バッテリーを分解、改造すると、発熱、発火、破裂することがあります。分解、改造したバッテリーは、安全を確保するためのチェック機能や制御機能が正しく動作しません。
分解、改造したバッテリーは、品質、性能、安全性について保証の対象外となります。



- バッテリー駆動時間が短くなった場合には、Qriomサポートセンターにお問い合わせください。
バッテリーは消耗が避けられない部品です。駆動時間が短くなったバッテリーでは、内部に使用されている電池の消耗度合いにバラツキが発生している可能性があります。電池の消耗度合いにバラツキがあるバッテリーをそのまま使用し続けると、発熱、発火、破裂するなどの可能性があります。



- 本体を火中に投下する、火気に近づける、加熱する、または高温状態で放置することはしないでください。
火中に投下したり、火気に近づけたり、加熱(電子レンジなどを含む)したり、または高温状態で放置すると、発熱、発火、破裂することがあります。



- 付属ACアダプターおよび付属USBケーブル以外は使用しない。
付属ACアダプターおよび付属USBケーブルを他の機器で使用しない。
製品故障、異常発熱、火災、感電の原因になります。



- 付属ACアダプターは適切な環境でお使いください。
付属ACアダプターの仕様は、AC100-240V、50/60Hzですが、日本国内AC100V(50/60Hz)の電源専用です。

⚠ 警告



- 本体を落下させる、ぶつける、先のとがったもので力を加える、強い圧力を加えるといった衝撃を与えないでください。

本体の落下などの衝撃によるバッテリーや回路基板の損傷によって、発熱、発火、破裂することがあります。バッテリーに衝撃を与えた場合、あるいは外観に明らかな変形や破損が見られる場合には、使用をやめてください。

無線（ワイヤレス）機能使用上の警告・注意

⚠ 警告



- 埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されているかたは、本機をペースメーカー装着部から30cm以上離してご使用ください。

電波により影響を受けるおそれがあります。



- 満員電車の中など、人と人々が近接する状態となる可能性のある場所では、本機の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。

これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用しているかたと近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。



- 医療機関側が本機の使用を禁止した区域では、本機の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。また、医療機関側が本機の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本機の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。

医療機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。



- 本機の無線機能を使用中に他の機器に電波障害を引き起こした場合、すみやかに無線機能をオフにするか、本機の使用を中止してください。

機器に影響を与え、誤動作による事故の原因になるおそれがあります。

⚠ 警告



- 現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止または制限している場合があります。本機もその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となることがありますので、機内では各航空会社の指示に従ってお使いください。

電子機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。

⚠ 注意



- 補聴器を装着されているかたは、本機の使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。

聴力に悪い影響を与えることがあります。

その他の注意

⚠ 注意



- ディスプレイを長時間継続して見ないでください。

ディスプレイなどの画面を長時間継続して見続けると、目が疲れたり、視力が低下することがあります。ディスプレイなどの画面を見続けて、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。

万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。

大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本機の電源のオン/オフ、省電力状態/復帰の操作をしないでください。

聴力に悪い影響を与えることがあります。

本機取り扱い上の注意

本機取り扱い上の注意

- 本機は防水性能を有しておりません。水などの液体や粉末などを付着させないでください。詳細はP.18をご覧ください。

付属ACアダプター、付属USBケーブルについても防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所での使用や、雨などがかかることはおやめください。

- 次のような場所では、使用/保管しないでください。

誤動作や故障の原因になることがあります。

ほこりが多い場所/衝撃や振動が加わる場所/不安定な場所/暖房器具の近く/磁気を発するもの(扇風機や大型のスピーカー、温風式こたつなど)の近く/長時間直射日光が当たる場所/落下の可能性がある場所/テレビ、ラジオ、コードレス電話などの近く/熱のこもる場所/水分や湿気の多い場所/夏の閉めきった自動車内/電化製品や電磁調理器など、高温や高電圧の環境

- 次の環境で使用してください。

温度0℃～40℃、湿度20%～80%(結露しないこと)

- 本機を使用する際は、次のことに気を付けてください。

- ・ 落としたりぶつけたりしないよう、平らで十分な強度がある場所で使用してください。
- ・ 結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になることがあります。電源を入れずに約2～3時間放置してからご使用ください。
- ・ 本機の上にものを載せないでください。
- ・ 本機のほこりなどは定期的に取り除いてください。
- ・ 本機のそばで、飲食や喫煙をしないでください。
- ・ 本機を改造しないでください。当社の保証やサービスの対象外となることがあります。
- ・ 先のとがったもので傷付けしないでください。
- ・ 静電気に注意してください。本機は静電気によって故障、破損することがあります。本機に触れる前にアルミサッシやドアのノブなどの身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。

- 長期間使用しないときは、付属ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

旅行などで長期間お使いにならないときは、安全のため、付属ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

- 本機に接続されているケーブルなどを取り外すときには、必ず接続ケーブルのプラグ部分を持って抜いてください。また、プラグを抜く際は、無理に引き抜いたりしないでください。

ケーブルを引っ張って取り外したり、プラグを無理に抜いたりすると、故障の原因になることがあります。

- 本機のディスプレイに画面を表示させていると、ディスプレイの周りの一部分があたたかくなることがあります。

これは、表示用電源の熱によるものであり、故障や異常ではありません。本機の電源を切ると、表示用電源が切れて温度が下がります。

お客様が作成されたデータの保存について

お客様が作成されたデータ(画像データ、映像データ、文書データなど)やプログラム、設定内容が記憶装置に記憶されている場合は、お客様の責任においてバックアップをお取りくださいますようお願いいたします。お客様が作成されましたデータなどは普段からこまめにバックアップをお取りになることをおすすめします。本機の故障や誤動作、あるいはバックアップの取りかたなどにより、記憶装置に記憶された内容が消失したり、アップしたデータが使用できない場合がございますが、当社ではその損害の責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

microSD カードの取り扱い上の注意

microSDカードを取り扱う際は、次のことに気を付けてください。

<使用について>

- 市販のmicroSDカードを購入された場合は、microSDカードに添付の取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 静電気による故障を防ぐため、静電気を放電してからmicroSDカードを取り扱ってください。
- microSDカードは、方向を確かめて取り付けてください。
- microSDカードの読み込み/書き込み中は、本体のmicroSDカードスロットからmicroSDカードを取り出さないでください。
- microSDカードの取り付け・取り外しは、必ず本機の電源がOFFの状態で行ってください。
- microSDカードスロットには、対応以外のmicroSDカードを挿入しないでください。
- microSDカードやmicroSDカードスロットの金属端子部分を触らないでください。
- 汚れたmicroSDカードは、汚れをとってから本体のmicroSDカードスロットに取り付けてください。

<取り扱いについて>

- 分解しないでください。
- 上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。
- 溶剤類、飲み物などを近づけないでください。
- クリップなどではさんだり、投げたり、落としたりしないでください。
- ゴミやほこりが多い場所での使用は避けてください。

<保管について>

- microSDカードは、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管し、誤って飲み込んだりすることがないようにしてください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所、ゴミやほこりが多い所に置かないでください。
- microSDカードの裏面にラベルを貼らないでください。
- 大切なデータは他のパソコンなどにバックアップを取ってください。

バッテリーの取り扱い上の注意

- バッテリーは消耗が避けられない部品です。

駆動時間が短くなったバッテリーでは、内部に使用されている電池の消耗度合いにバラツキが発生している可能性があります。電池の消耗度合いにバラツキがあるバッテリーをそのまま使用し続けると、発熱、発火、破裂するなどの可能性があります。

- バッテリーが空の状態での保存しないでください。空の状態での保存するとバッテリーが充電できなくなる場合があります。

- 長期間使用しない場合は、2～3か月ごとに充電をおこなってください。充電せずに保管し続けると、バッテリーが充電できなくなる場合があります。

- 付属ACアダプターを使用している場合でも、バッテリーは徐々に劣化します。

付属ACアダプターを使用している場合でも、長時間、付属ACアダプターをつないだ状態にしていると、バッテリーの劣化を早めてしまいます。本体を使用していないときで、バッテリーを充電していないときには、付属ACアダプターを外してください。

- バッテリーは高温やフル充電状態の継続、保管、劣化などによって膨らむ場合があります。

バッテリーの膨れ発生の可能性を抑える為に、高温環境での使用や保管、フル充電状態の長期間継続、バッテリー残量がない状態での長期間保管等は行わない様ご注意ください。

なお、バッテリーの膨れが発生した場合、本体が破損する場合がありますので、Qriomサポートセンターにお問い合わせください。

本機の故障や機能低下を防ぐための注意

● 本機のお手入れ

故障や機能低下を防ぐため、本機はこまめにお手入れしてください。なお、本機の具体的なお手入れ方法については、このマニュアルに記載されている「お手入れ」をご覧ください。

● 防水性能は有しておりません

本機、付属品は防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所での使用や、雨などがかかることはお避けください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり無償交換に応じられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

● ご使用にあたっての注意事項

以下の行為は行わないでください。

- 水につけて洗う
- 石鹸/洗剤/入浴剤をつける
- 海水につける
- 温泉につける
- 砂浜で使用する、放置する

また次の注意事項を守って正しくお使いください。

- 本機、付属品は防水・防塵性能を有していません。
- 水滴が付着した場合は、柔らかい乾いた布で軽く拭き取ってください。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結したりして、故障の原因となります。
- 音声入力端子、マイク、スピーカーに水滴を残さないでください。音声出力不良となる恐れがあります。
- microSDカードカバーが開いている状態で水や塵埃がかかった場合、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切って、Qriomサポートセンターにお問い合わせください。
- 手が濡れているときや本機に水滴がついているときにはmicroSDカードの取り付け/取り外しはしないでください。
- 実際の使用にあたって、全ての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

● 充電のときには

充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- 本機が濡れた後に充電する場合は、乾いた清潔な布などで水を十分に拭き取り自然乾燥させてから、外部接続端子に接続してください。

- 本機、付属ACアダプター、付属USBケーブルは防水・防塵性能を有していません。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りや水のかかる場所、また塵埃や粉末がかかる場所で充電をしないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で付属ACアダプターに触れないでください。感電の原因となります。

異常や故障の場合には

万一、本機に異常や故障が生じた場合には、次のように対処してください。

- 本機から煙が出たり、異臭がしたりする
- 本機が手で触れるとやけどそうなほど熱い
- 本機から異常な音ができる
- 本機や接続されたケーブル類が破損した

すぐに電源を切ってください。電源スイッチを長押しして、「電源を切る」を選択してください。

※ 電源が切れないときは、電源スイッチと音量ボタンを同時に8秒以上押し続けて、電源の強制切断をおこなってください。

Qriomサポートセンターにお問い合わせください。

輸出に関する注意事項

本機(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本機を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本機に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。本機の輸出(個人による携帯を含む)については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。輸出に際しての許可の要否については、Qriomサポートセンターにお問い合わせください。

リチウム系電池輸送規制について

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。本機を輸送する場合は、輸送会社に「リチウムイオン電池を含んだ内容物」であることを伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きをおこなってください。法令に基づく表示等をおこなわないで、空輸、海上輸送を行いますと、航空法、並びに船舶安全法に抵触し、罰せられることがあります。

商標について

- microSD™はSDアソシエーションの商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。株式会社山善は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
- Google™、Googleロゴ、Android™、Androidロゴ、Google Play™、Google Playロゴ、Gmail™、Gmailロゴ、Googleドライブ™、Google Chrome™、Google マップ™、YouTube、Google音声検索™は、Google LLCの商標または登録商標です。
一部のコンテンツは、Googleが作成、提供しているコンテンツをベースに変更したもので、クリエイティブコモンズの表示3.0ライセンスに記載の条件に従って使用しています。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

著作権について

- お客様が本機を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ビデオコンテンツ、ソフトウェアなどの複製や改変を行う場合、著作権を保有していなかったり、著作権者から複製や改変の許諾を得ていない場合、利用許諾条件または著作権法に違反する場合があります。
- お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかには、著作権法上、著作権者に無断で使用することはできません。

本機のお願ひ

■水をかけないでください。

本機、付属品は防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはお避けください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり無償交換に応じられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

- 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

■端子(タブレット本体の外部接続端子)の手入れは綿棒や布ではできません。

- 端子(タブレット本体の外部接続端子)がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。

■エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露した結果、内部が腐食し故障の原因となります。

■本機などに無理な力がかからないように使用してください。

多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、バッテリーなどの発熱、破損、故障の原因となります。

また、外部接続機器を外部接続端子に差したままの状態では不安定な場所に置いたり、移動させたりしないでください。破損、故障の原因となります。

■ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。

傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。

■改造された本機は絶対に使用しないでください。

■自動車などの運転中には使用しないでください。

運転中に携帯端末を手で保持しての使用や画面の注視は、道路交通法で禁止されています。

■ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし、保証の対象外になります。

■データ通信中は、本機を身体から30cm以上離してご使用ください。

電波により、医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

- ディスプレイの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。
ディスプレイが破損する原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。
温度は0℃～40℃、湿度20%～80%(結露なきこと)の範囲でご使用ください。
- 高温環境下での使用や保管、フル充電状態での長時間使用はお控えください。
バッテリーの劣化が早まる場合があります。
- 2.4GHzのWi-FiおよびBluetooth® 使用時では、一般の電話機やテレビ、ラジオやほかの2.4GHz使用製品等をお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 本機に登録された内容は、別にメモを取るなどして保管してください。万が一登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- 外部接続端子などに外部接続機器を接続する際、斜めに差し込み、差し込んだ状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中に本機が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
退色、焼付きを起こす場合があります。
- 磁気カードなどを本機に近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- バッテリーの使用時間は、使用環境やバッテリーの劣化度により異なります。
- 長期間使用しないときは、次の点にご注意ください。
バッテリー残量が0%の状態で長期間保管すると、バッテリー性能が劣化して故障の原因になります。

充電についてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(0℃～40℃)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- 充電中、充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書にしたがってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth®機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い

Bluetooth®機能についてのお願い

- 本機は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏えいが発生しましても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Bluetooth®機器使用上の注意事項
本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
 1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万が一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
 3. ご不明な点につきましては、Qriomサポートセンターまでご連絡ください。
- Bluetooth®について
電気製品などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
 - 駅など通信状況が芳しくない場所では通信が切れる恐れがございます。
 - 本機のBluetooth®機能に関するセキュリティ対策が充分でないことに起因する情報の漏えいや、操作の不具合などの損害に対する責任を当社は負いかねます。

Wi-Fi 機能についてのお願い

- Wi-Fi機能は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲にあれば自由にインターネット接続できる利点があります。その反面、電波を利用しているために第三者に通信内容を傍受される恐れがあります。無線通信による情報を保護するために、セキュリティ保護機能の設定を推奨します。セキュリティ保護には通信を暗号化することで第三者への傍受やネットワークへの侵入を防止できます。暗号化にはいくつかの方法がありますが、古い技術のため解読法の知られている方法もあります。セキュリティの設定におかれましては、ご使用される環境に応じ、お客様の判断と責任において設定を行い、本機をご使用することを推奨します。

■ Wi-Fiについて

電気製品などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります。
 - (特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 本機のWi-Fi機能に関するセキュリティ対策が充分でないことに起因する情報の漏えいや、操作の不具合などの損害に対する責任を当社は負いかねます。

周波数帯について

Bluetooth®機能/Wi-Fi機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

Bluetooth®機能	Wi-Fi機能
 2.4GHz帯を使用します。 FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。	 2.4GHz 帯を使用します。 変調方式としてDS-SS方式および OFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。 利用可能なチャンネルは国により異なります。 Wi-Fiを海外で利用する場合は、国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認ください。 航空機内の使用は、各航空会社へご確認ください。

■ 2.4GHz機器使用上の注意事項

Wi-FiおよびBluetooth® 搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局および免許を要しない特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、Qriomサポートセンターにご連絡ください。

■ 本機の5GHz帯使用上の注意事項

本機のWi-Fiは、5GHzの周波数帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されております。本機が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52(5.2GHz 帯/ 36、40、44、48ch)
- W53(5.3GHz 帯/ 52、56、60、64ch)
- W56(5.6GHz 帯/100、104、108、112、116、120、124、128 132、136、140ch)

使用環境について

本機を温度が非常に高いところ(約40℃以上)や低いところ(約0℃以下)で使用したり、放置したりしないでください。上記範囲外で使用したり放置したりすると、内部回路の保護のために、自動的に動作を停止する場合があります。

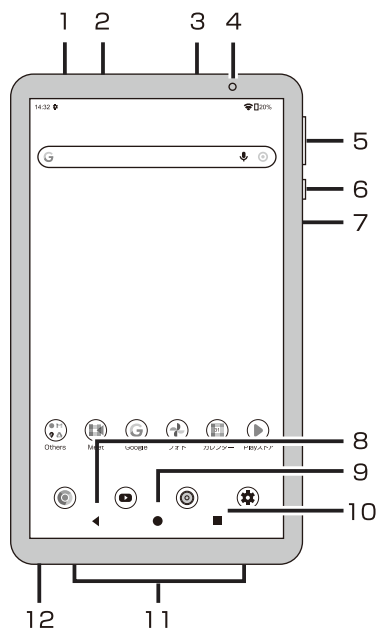
急激な温度変化は結露の原因となり本機内部に水滴が付着することがありますので、寒い屋外から急に暖かい屋内に持ち込んで使用したり、浴室やサウナなど温度の高い場所(80%以上)で使用したり放置したりしないでください。

2. ご使用前の確認と準備

各部の名称と機能

<QA15-80>

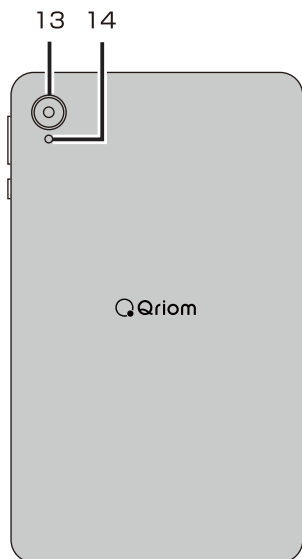
本体前面



1. USB Type-C™ ポート
USB Type-C™ のメモリを挿入します。
2. microSD カードスロット
microSD カードを挿入します。
microSD カードは最大 1TB(推奨 512GB) まで、UHS-II 非対応です。

3. オーディオジャック
別売のφ3.5 イヤホンジャック使用のオーディオ機器を接続できます。
4. カメラ(前面)
カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。
5. 音量+ボタン / 音量-ボタン
 - 音楽を聴いたり、動画やストリーミングコンテンツを再生したりするときの音量を調節します。
 - 通知音の音量を調節します。
 - カメラアプリの使用中に、音量+ボタンまたは音量-ボタンを押すと写真の撮影ができます。
6. 電源ボタン
電源の ON/OFF を切り替えます。
 - 短押し: 画面をロック / 表示させます。
 - 長押し: 1 秒以上押すとメニューが表示され、「電源を切る」、「再起動」、「ロックダウン」から、操作が選択できます。(画面ロックを設定していない場合は、「ロックダウン」は表示されません。)
 - 電源ボタンを 10 秒以上押すと、強制的に再起動できます。
 - 電源ボタンと音量-ボタンを同時に押すと、スクリーンショットを撮影できます。

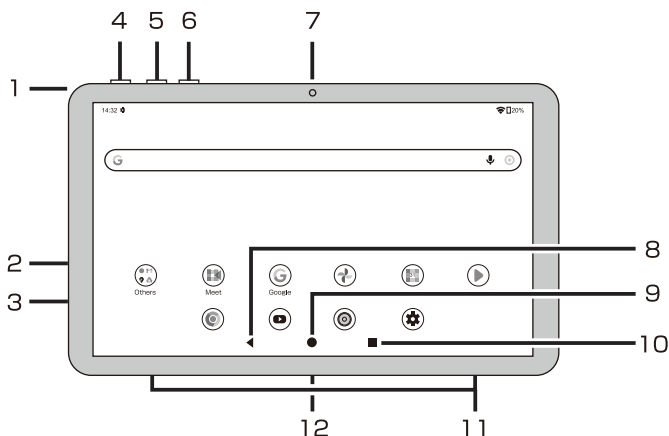
本体背面



- 7. リセットボタン
リセットします。
- 8. 戻るボタン
前の画面に戻ります。
- 9. ホームボタン
ホーム画面に戻ります。
- 10. 最近使ったアプリボタン
タップすると、最近使用したアプリを一覧表示します。
- 11. スピーカー（2か所）
音声が出力されます。
- 12. マイク
音声を拾います。
- 13. カメラ（背面）
カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。
- 14. ライト
ライトが点灯します。

<QA15-101>

本体前面



1. オーディオジャック

別売のφ3.5 イヤホンジャック使用のオーディオ機器を接続できます。

2. microSD カードスロット

microSD カードを挿入します。
microSD カードは最大 1TB(推奨 512GB) まで、UHS-II 非対応です。

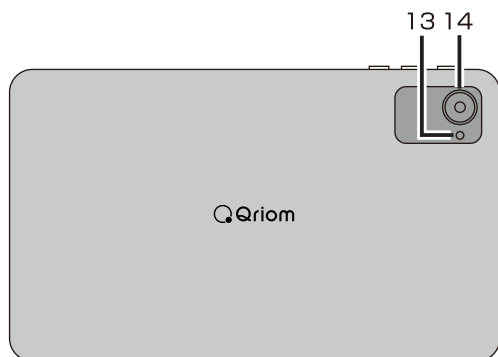
3. USB Type-C™ ポート

USB Type-C™ のメモリを挿入します。

4. 音量+ボタン / 音量-ボタン

- 音楽を聴いたり、動画やストリーミングコンテンツを再生したりするときの音量を調節します。
- 通知音の音量を調節します。
カメラアプリの使用中に、音量+ボタンまたは音量-ボタンを押すと写真の撮影ができます。

本体背面



5. 電源ボタン

電源の ON/OFF を切り替えます。

- 短押し: 画面をロック / 表示させます。
- 長押し: 1 秒以上押すとメニューが表示され、「電源を切る」、「再起動」、「ロックダウン」から、操作が選択できます。(画面ロックを設定していない場合は、「ロックダウン」は表示されません。)
- 電源ボタンを 10 秒以上押すと、強制的に再起動できます。
- 電源ボタンと音量ーボタンを同時に押すと、スクリーンショットを撮影できます。

6. リセットボタン

リセットします。

7. カメラ (前面)

カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。

8. 戻るボタン

前の画面に戻ります。

9. ホームボタン

ホーム画面に戻ります。

10. 最近使ったアプリボタン

画面を切り替えます。

11. スピーカー (2か所)

音声が出力されます。

12. マイク

音声を拾います。

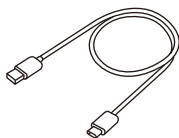
13. ライト

ライトが点灯します。

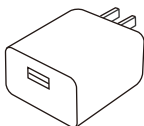
14. カメラ (背面)

カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。

付属品



USB ケーブル
(Type A-Type C)
× 1



AC アダプター
× 1

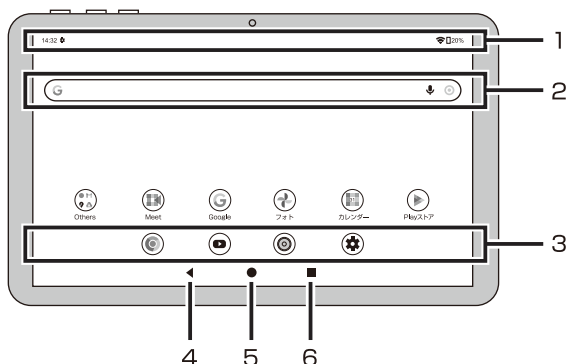


クイックスタートガイド
(保証書付)
× 1



microSD
取り出しツール
(8 インチのみ) × 1

ホーム画面 (初期画面) について



1. ステータスバー

本製品のステータスが表示されます。

2. 検索バー

文字を入力してインターネット上を検索します。

3. お気に入りトレイ

よく使うアプリを登録できます。

- アプリを登録したい場合は、ホーム画面上のアプリのアイコンを長押しして、このトレイにドラッグしてから離します。
- お気に入りトレイからホーム画面にアプリを移動させたい場合は、このトレイ上のアプリのアイコンを長押しして、ホーム画面にドラッグして離してください。
- 空きがない場合には、「お気に入りトレイに空きスペースがありません」とメッセージが表示され、登録することはできません。
- 登録したアプリを削除したい場合は、このトレイ上のアプリのアイコンを長押しして、画面上に表示される「削除」の上にドラッグしてから離します。

4. 戻るボタン

タップすると、直前の画面に戻ります。
また、ダイアログボックスやメニュー、通知パネルなどを閉じます。

5. ホームボタン

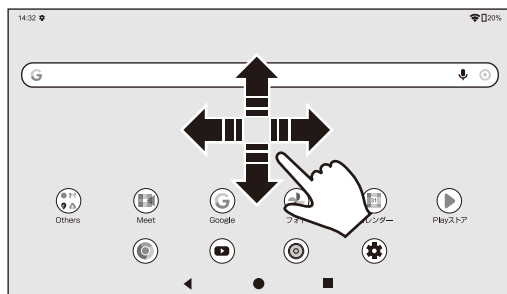
タップすると、ホーム画面に戻ります。
また、長押しすると、Google Assistantを起動できます。(Wi-Fi 接続時)

6. 最近使ったアプリボタン

タップすると、最近使用したアプリを一覧表示します。

ホーム画面を操作する

上下左右にスワイプすることで様々な機能が使用できます。



アプリ一覧

下から上にスワイプすると、アプリ一覧が表示されます。

上から下にスワイプするかホームボタンもしくは戻るボタンでホーム画面に戻ります。



通知パネルとクイック設定パネル

上から下にスワイプすると、クイック設定パネルと通知パネルが表示されます。

本体を縦向きで使用する場合は、もう一度上から下にスワイプすると通知パネルが非表示になります。

本体を横向きで使用しているときは通知パネルを非表示にできません。

パネルに表示されているアイコンをタップして各機能のオン / オフなどを設定できます。

上から下にスワイプするかホームボタンもしくは戻るボタンでホーム画面に戻ります。



他ページ

他のページにアプリがある場合、右から左にスワイプすると他のページが表示されます。お気に入りトレイのアプリ表示は変わりません。

左から右にスワイプするかホームボタンでホーム画面に戻ります。



Google 検索ページ

左から右にスワイプすると、Google の検索ページが表示されます。

上から下にスワイプするかホームボタンもしくは戻るボタンでホーム画面に戻ります。

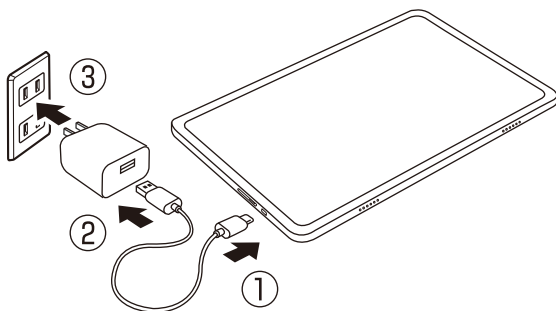
充電する

本機を使用するときは、充電された状態で使用することを推奨します。

バッテリー残量がゼロに近くなった場合は、電源が入らない、または充電中の表示も出ない状態になります。ご購入後初めて使用される際は、約2～3時間充電してから電源を入れてください。

1 付属USBケーブルを本機に接続し、次に付属ACアダプターに接続します

2 付属ACアダプターをコンセントに接続します



①USB Type-C™ポート

②付属USBケーブル

③付属ACアダプター

<お願い>

- 充電中は本機が温かくなることがありますが、故障ではありません。
極端に熱くなる場合は、直ちに充電および使用を中止してください。

ポイント

電気の消費量を削減して節電するには、バッテリーが完全に充電されたときに、次のことを行うと有効です。

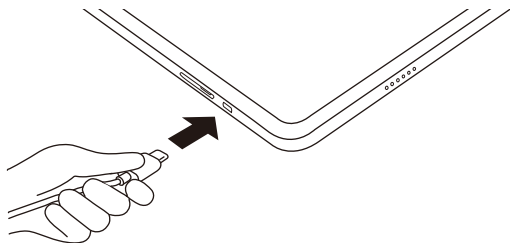
- 充電を中止する
- Wi-FiやGPS、Bluetooth®、およびバックグラウンドで実行されているアプリをオフにする
- スリープに入るまでの時間を短い時間に設定する

USB ケーブルについての注意

USB ケーブルはプラグを持ち、まっすぐに接続してください。正しく接続しないと USB Type-C™ ポート内部に損傷を与えて、充電できなくなることがあります。
※ご使用中に USB Type-C™ ポートが破損した場合は、保証対象外になります。

■正しい例

プラグを持ち、まっすぐに抜き差しする



■間違った例

- 上下左右、前方または斜めに挿入または取り外しする
- 無理な力で抜き差しする
- USB Type-C™ ポートに接続した状態で USB ケーブルのコネクタ部分またはケーブル部分を動かす
- USB ケーブルのケーブル部分を持って抜き差しする

microSD カードの取り付け・取り外し

microSDカード(別売)の取り付け・取り外しができます。

microSDカードは最大1TB(推奨512GB)まで、UHS-II非対応です。

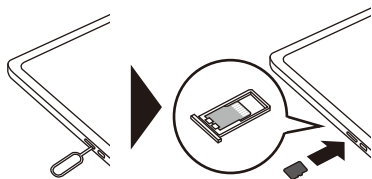
<お願い>

microSDカードの取り付け・取り外しは、必ず本機の電源がOFFの状態で行ってください。

microSD カードの取り付け

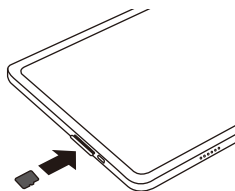
<QA15-80>

microSDカードスロットのトレーを取り外し下図のように端子面を上にしてトレーの裏側にセットし、microSD カードスロットの差し込み口に奥まで差し込みます。



<QA15-101>

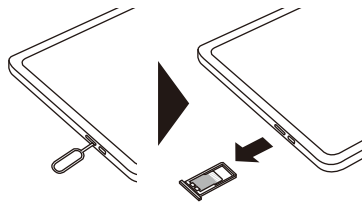
microSDカードの端子面を下にして、microSDカードスロットの差し込み口に「カチッ」と音がするまで奥まで差し込みます。



microSD カードの取り外し

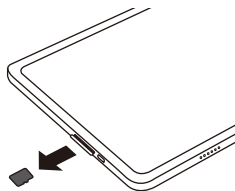
<QA15-80>

microSDカードスロットのトレーを取り外し下図のように端子面を上にしてトレーの裏側にセットし、microSD カードスロットの差し込み口に奥まで差し込みます。



<QA15-101>

microSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込み、手前に取り外します。



Wi-Fi の設定

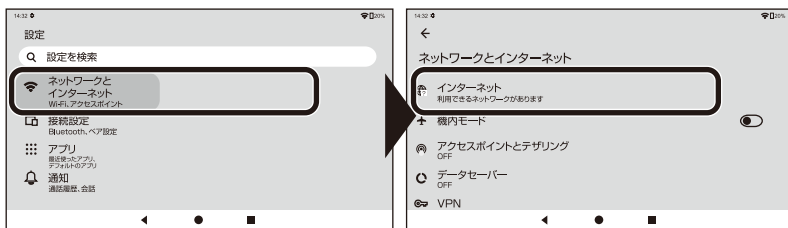
画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1 下から上にスワイプし、設定アイコンをタップします

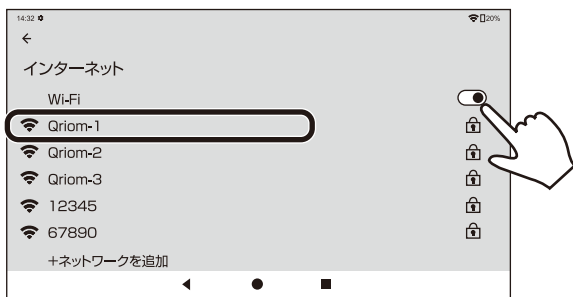


※設定アイコンの位置は一例です。アプリのインストールにより場所が変わります。

2 「ネットワークとインターネット」内の「インターネット」をタップします。



3 Wi-Fiをオンにします



4 使用するWi-Fiを選びパスワード(暗号キー)を入力します

※使用するWi-Fiルーターのパスワード(8～14桁)を確認して入力してください。ルーターの機種により呼び名は違います。詳しくは、ご使用のWi-Fiルーターの取扱説明書をご確認いただくか、Wi-Fiルーターのメーカーにお問い合わせください。

初期登録とデータ移管（オフライン）

ここではオフラインでの初期登録方法を説明します。

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1 「開始」をタップします。

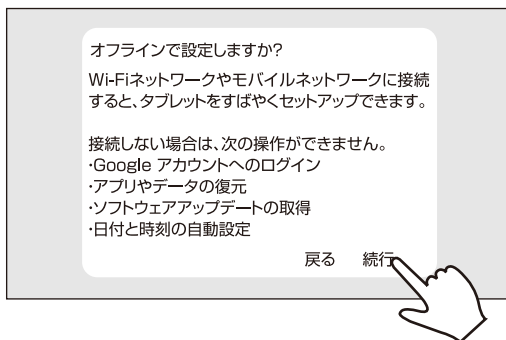
言語の設定や[視覚補助]からフォントサイズなどの表示調整ができます。



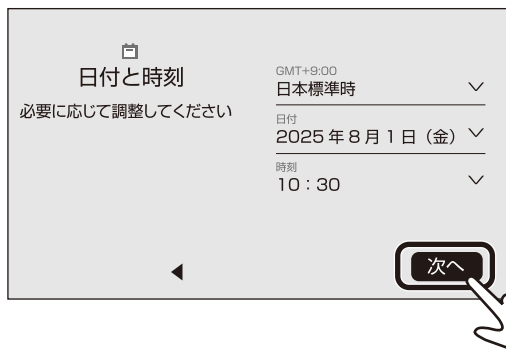
2 「オフラインで設定」→「続行」をタップします。



3 「続行」をタップします。



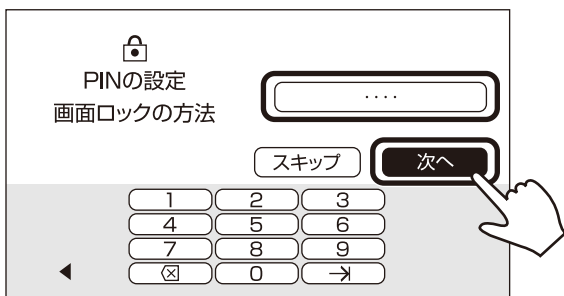
4 日付と時刻を手動で設定します。



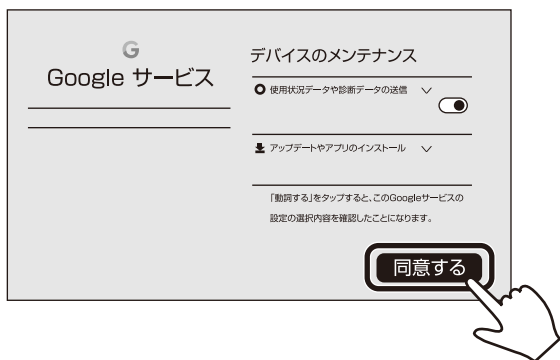
5 PINの設定→再入力します。 後で設定する場合は、「スキップ」をタップしてください。

ポイント

- 「画面ロックの方法」をタップすると「パターン」「PIN」「パスワード」の中からロック方法が選べます。
- 画面のロック方法は、「設定」→「セキュリティ」→「画面のロック」でも変更できます。「設定」からは「パターン」「PIN」「パスワード」に加えて「スワイプ」も選択できます。



6 Google サービスを確認して「同意する」をタップします。



これでセットアップは完了ですが、ネットワークに接続していないため、
使用できる機能が制限されます。

ポイント

Googleへのログインやデータの移行などは後からでもできます。

<お願い>

セットアップが完了していない場合、ロック画面に「QA15-80/QA15-101の
セットアップを完了してください」のメッセージが表示されますので、タップして
設定を完了させてください。

初期登録とデータ移管（オンライン）

ここではオンラインでの初期登録方法を説明します。

コピー元のデバイスを準備する必要があります。コピー元のデバイスを設定時に準備できない場合は、手順4で必ず「コピーしない」を選択し、初期設定を進めてください。

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

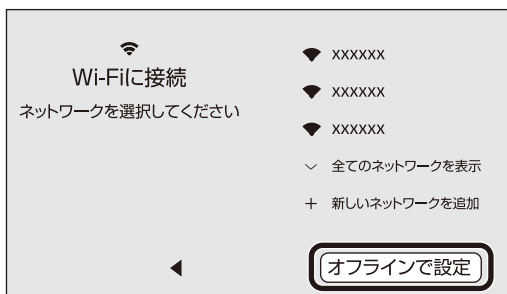
1 「開始」をタップします。

言語の設定や「視覚補助」からフォントサイズなどの表示調整ができます。



2 Wi-Fiに接続します。

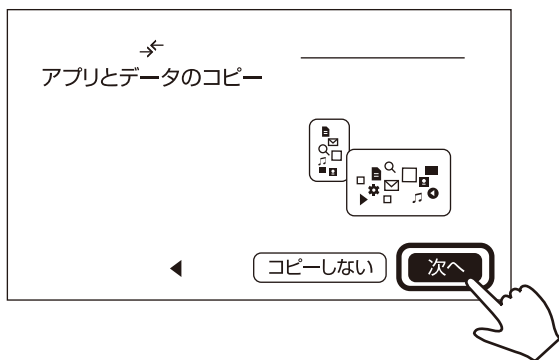
使用するWi-Fiを選ぶか、[新しいネットワークを追加]をタップします。



3 暗号化キーを入力します。

※ Wi-Fiルーターの裏側にラベルが貼ってありますので、確認してパスワード(暗号化キー)(8～14桁)を入力してください。ルーターの機種により呼び名は違います。詳しくは、ご使用のWi-Fiルーターの取扱説明書をご確認いただくか、Wi-Fiルーターのメーカーにお問い合わせ願います。

4 アプリとデータをコピーします。



<データをコピーしない場合>

「コピーしない」をタップします。

<データをコピーする場合>

コピー元のデバイスを準備する必要があります。

1 「次へ」をタップします。

2 以前に使用していたデバイスを用意して「次へ」をタップします。

※以前のデバイスがない場合は、[以前のデバイスを使用できない場合]をタップしてください。

3 以前に使用していたデバイスとケーブルで接続して「次へ」をタップ→画面にしたがって操作します。

※ケーブルがない場合、またはケーブルで接続しても「もう一方のデバイスに接続できません」が表示されて正常に接続できない場合は、「別の方法でコピーする」または「ケーブルがない場合」をタップしてワイヤレスでデータ転送してください。(ワイヤレスによるデータコピーについて P111)

4 「デバイスが接続されました」の表示がでたら、「次へ」をタップします。

5 Googleのログイン画面メールアドレスとパスワードを入力してログインします。

6 入力するときはお好みのキーボードを選びます。

※ アカウントがない場合は、「アカウントを作成」か「スキップ」をタップして画面にしたがって進めてください。

Google アカウントは後でも設定できます。

7 Googleの利用規約で「同意する」をタップします。

8 PIN(パスワード)の設定をします。

セキュリティ強化のため、タブレットをロック解除するためPINが設定できます。

PINを忘れた場合には、画面ロックが解除できなくなりますので注意してください。

PINは4桁以上の「数字」が設定でき、桁数が多くなるほど、PINのセキュリティは強固になります。

9 Googleサービスの内容を確認して「同意する」をタップします。

10 デバイスのバックアップ

デバイスの紛失、盗難、破損に備えてバックアップするデータを選択します。バックアップには、Googleアカウントの保存容量が使用されます。

11 近くの連絡先があなたとコンテンツを共有

Quick Shareを使えば、近くにいる連絡先がこのデバイスを検出して、高画質の写真や大容量のファイルなどのコンテンツを共有できます。

12 Googleアシスタントへのアクセスをします。

Google アシスタントへのアクセスをする場合は、[同意する]をタップします。
※ Googleアシスタントへアクセスしない場合は、[スキップ]をタップして画面にしたがって操作してください。



13 Voice Matchを設定します。

Voice Matchを使用する場合は、[同意する]をタップします。Voice Matchを使用しない場合は、[登録しない]をタップして画面にしたがって操作してください。

14 デバイスのロックを解除しないでアシスタントにアクセスで[同意する]をタップします。

※ スキップする場合は、[スキップ]をタップして画面にしたがって操作してください。

15 画面にしたがって音声での操作を数回確認します。

16 Google Payで簡単支払い

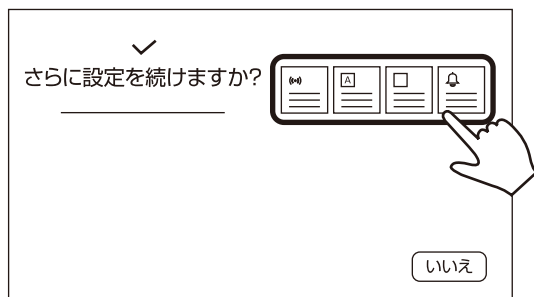
お支払い情報を追加してオンライン購入手続きをします。

※スキップする場合は、「スキップ」をタップして画面にしたがって操作してください。

17 さらに設定をします。

「さらに設定を続けますか?」画面で、必要な設定をします。

※設定しない場合は[いいえ]をタップしてください。



18 これでセットアップは完了です。

ポイント

Googleへのログインやアシスタントへのアクセス、データの移行などは後からでもできます。

<お願い>

セットアップが完了していない場合は、ロック画面に「QA15-80/101のセットアップを完了してください」のメッセージが表示されるので、タップして設定を完了させてください。

3. 基本的な使いかた

基本操作（本体）

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

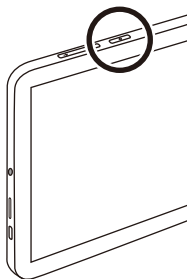
電源を入れる

電源ボタンを数秒間長押しして、Android™ のロゴが表示されたら指を離します。必要に応じてタブレットのロックを解除(スワイプ、パターン入力、PIN入力、パスワード入力)します。画面オフ(スリープ)の状態からは電源ボタンを1回押します。

電源が入る、またはロックが解除されると、ホーム画面が表示されます。

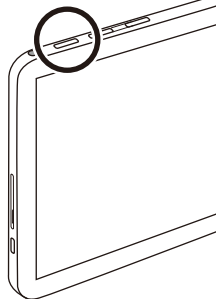
<QA15-80>

電源スイッチ



<QA15-101>

電源スイッチ



<お願い>

画面ロックのパターン、PINコードやパスワードなどをお忘れにならないよう、また第三者に見られないように厳重に管理してください。

ポイント

画面のロックを設定するには：「設定」→「セキュリティとプライバシー」→「画面ロック」

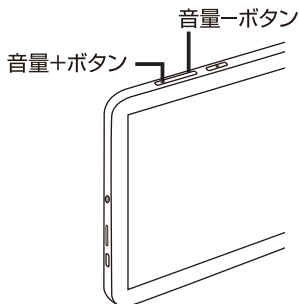
電源を切る/再起動する

- 電源を切るときは、電源ボタンを長押しして「電源を切る」→[OK]をタップします。
- 再起動するときには、電源ボタンを長押しして「再起動」→「OK」をタップするか、電源ボタンを10秒以上押し続けます。
- スリープ状態の時は、電源ボタンを短押しし、スリープ状態を解除してから電源ボタンを長押ししてください。

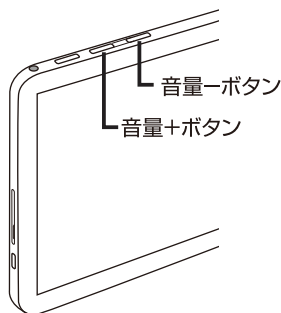
音量を調節する

音楽や動画の再生音量、通知音量などを調節できます。

<QA15-80>



<QA15-101>



■ボタンで調節する

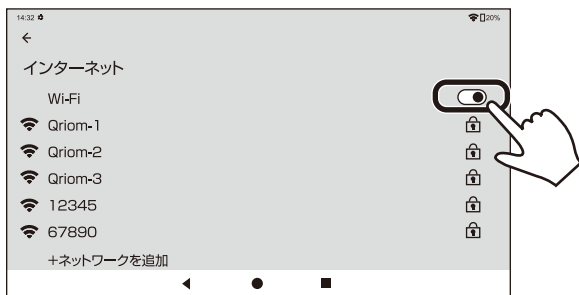
音量+ボタンを押すと音量が上がり、音量-ボタンを押すと下がります。

■設定メニューで調節する

「設定」→「音」で、通知やアラームなどの音量を設定できます。

機能のオン/オフを切り替える

オン/オフスイッチをタップすると、機能のオン/オフを切り替えられます。
スイッチの表示が  のときはオフ、 のときはオンであることを示しています。



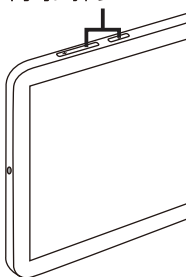
※画像は操作画面の例になります。

スクリーンショットを撮る

電源ボタンと音量ーボタンを同時に押すと、スクリーンショットを撮影できます。

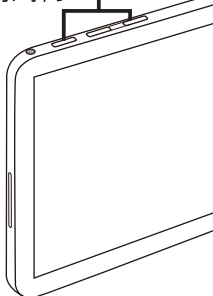
<QA15-80>

同時に押す



<QA15-101>

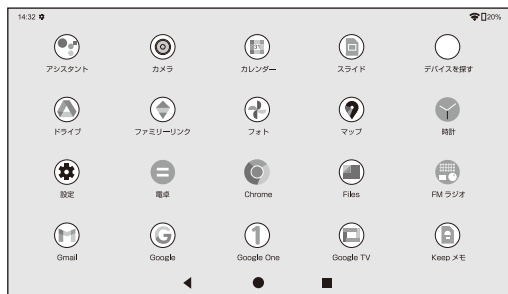
同時に押す



ホーム画面にないアプリを使う

ホーム画面を下から上にスワイプすると、本製品にインストールされているアプリの一覧が表示されます。

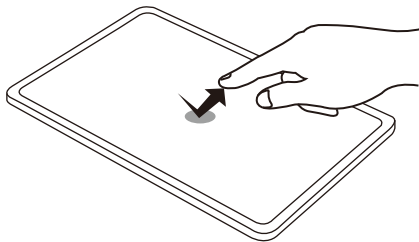
※以下は画面の例です。実際の画面とは異なることがありますが、ご了承ください。



タッチパネルの使いかた

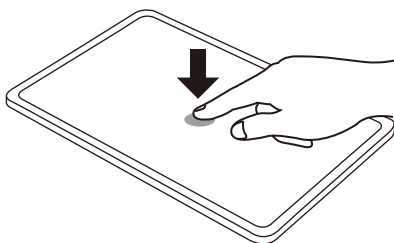
タップ

アプリやメニューなどの項目を指で軽く押し、すぐに離します。



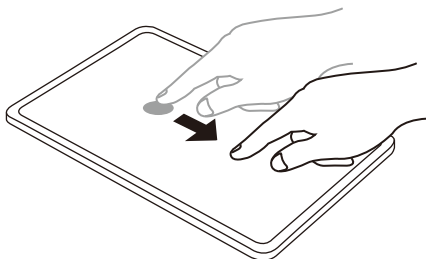
長押し

アプリやメニューなどの項目を指で長く押します。



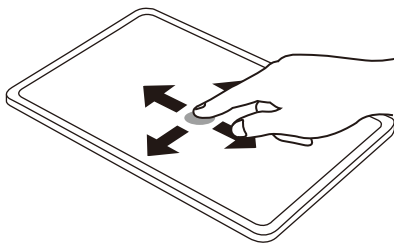
ドラッグ

アプリ等のアイテムを長押しし、目的の位置までなぞって移動させます。



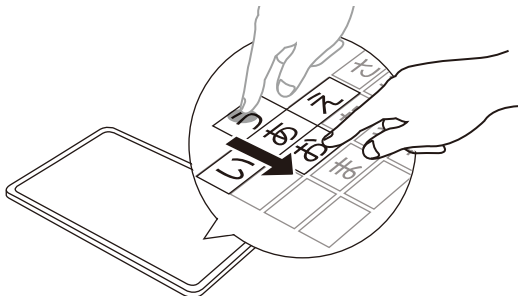
スライド/スワイプ

画面に軽く触れたまま、上下または左右に動かします。



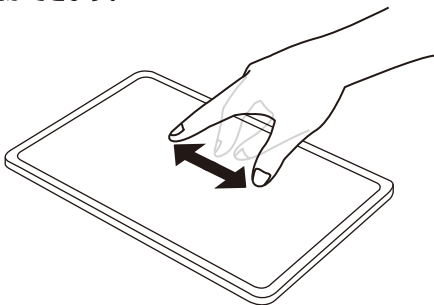
フリック

画面の表面をすばやく払うように、上下または左右に動かします。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指の間隔を開いたり(ピンチアウト)閉じたり(ピンチイン)します。表示の拡大/縮小などができます。

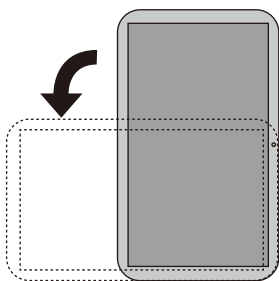


<画面の回転>

「設定」→「ディスプレイ」→「画面の自動回転」をオンにすると、タブレットの向きに合わせて画面を自動で回転させることができます。オフにすると画面の回転は固定されます。

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→通知パネルとクイック設定パネル→「自動回転」でもオン/オフの設定ができます。

※回転しないアプリもあります。詳しくはアプリの取扱説明書をご確認ください。



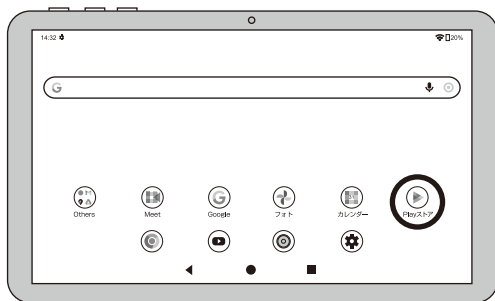
アプリをインストールする

Google Playストアから新しいアプリやゲームを検索してダウンロードできます。
Google Playストアを利用するにはGoogleアカウントでログインする必要があります。
また、インターネット接続が必要です。

お使いのアプリによっては、本機に搭載されていない機能を利用する、必要とする場合があります。
その際はアプリが正しく動作しないことがあります。

お客様がインストールを行ったアプリケーションにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。インストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。

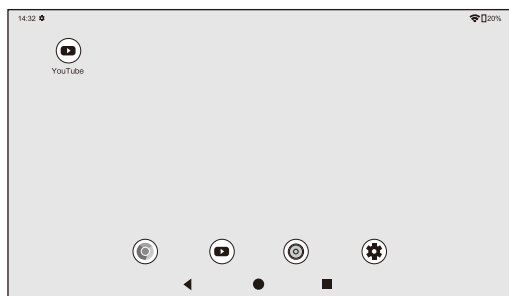
1 Google Playストアのアプリをタップします。



2 インストールしたいアプリを検索して、画面にしたがってインストールします。

3 アプリがインストールされたことを確認します。

ダウンロードしたアプリは、自動的にタブレット内にインストールされ、アプリのアイコンがホーム画面の2ページ目に追加されます。



ポイント

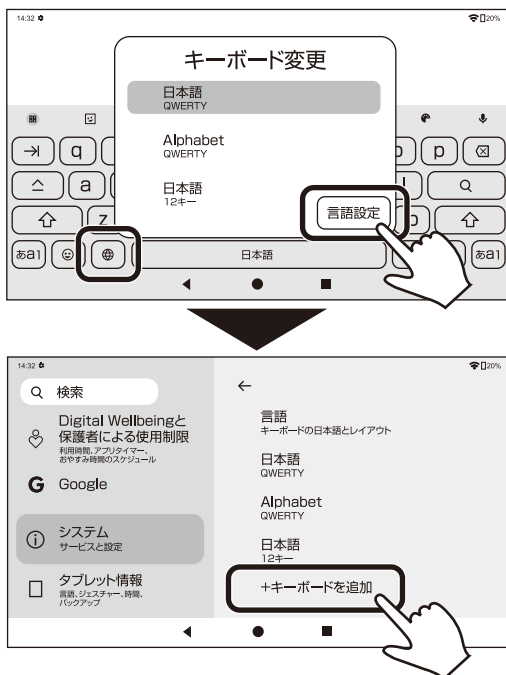
ホーム画面を左右にスワイプして、ページを切り替えられます。

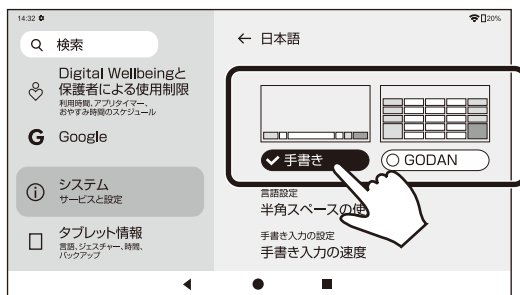
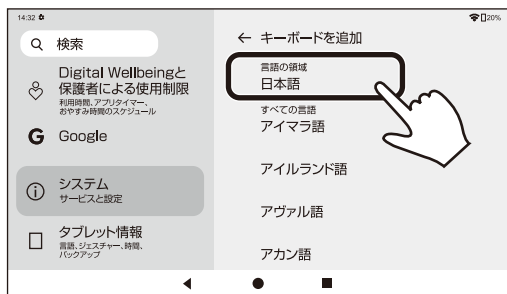
文字を入力する

キーボードを追加するには

- ※ 地球儀が表示されるのは、複数のキーボード種類を選択している場合のみです。
地球儀を表示させるには、「設定」→「システム」→「キーボード」→「画面キーボード」→「Gboard」
→「言語」から追加してください。

- 1 地球儀を長押し→「言語設定」を選びます。
- 2 「キーボードを追加」を選びます。
- 3 ご希望の言語を選びます。
- 4 追加したいキーボードを選んで「完了」をタップします。

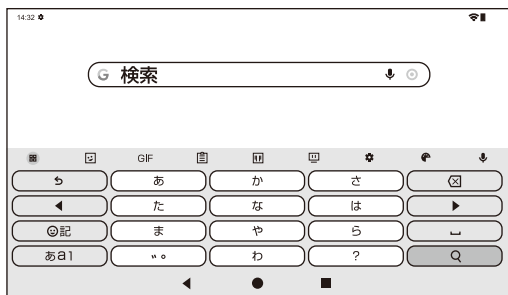




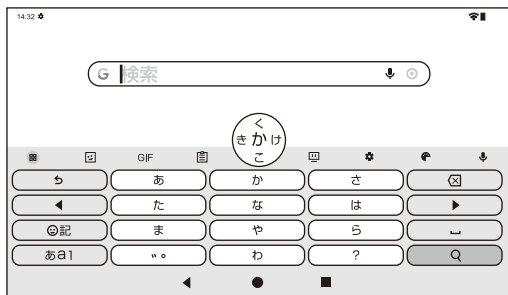
お好みで「ソフトウェアキーボードの設定」や「12キーレイアウトの設定」ができます。

文字を入力する

- 1 テキスト入力可能なエリアをタップします。
画面キーボードが表示されます。



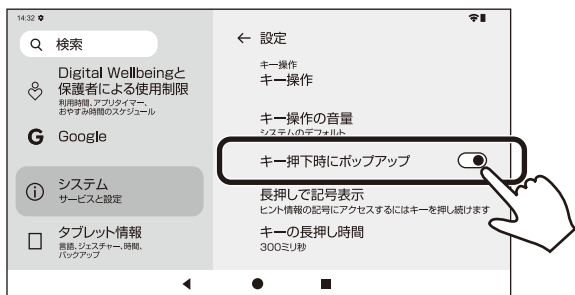
- 2 画面キーボード上の入力したい文字をタップし、テキスト入力エリアに文字を入力します。



フリック入力使用時、フリックガイドを表示させるには

はじめに以下の手順でフリックガイドを表示させてください。

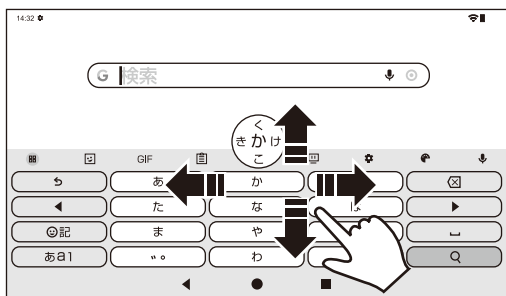
「設定」→「システム」→「キーボード」→「画面キーボード」→「Gboard」→「設定」→「キー押下時にポップアップ」をオンにしてください。



フリック入力とは、スマホ向けに開発された特別な文字入力方法です。

テンキー状に配置された「あ」「か」「さ」「た」「な」「ま」「や」「わ」などの12個の文字盤で行う文字入力方法です。

テンキー状の文字盤の上に指を置き、上下左右にフリックすると文字の入力ができます。



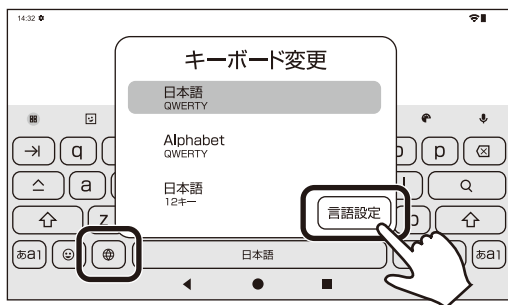
キーボードを変更するには

⌘をタップすると順番にキーボードが切り替わります。

⌘を長押しすると以下のポップアップメニューが表示されますので、キーボードを切り替えてください。

※ ⌘が表示されるのは、複数のキーボード種類を選択している場合のみです。

⌘を表示させるには、「設定」→「システム」→「キーボード」→「画面キーボード」→「Gboard」→「言語」から追加してください。



入力済みのテキストを編集するには

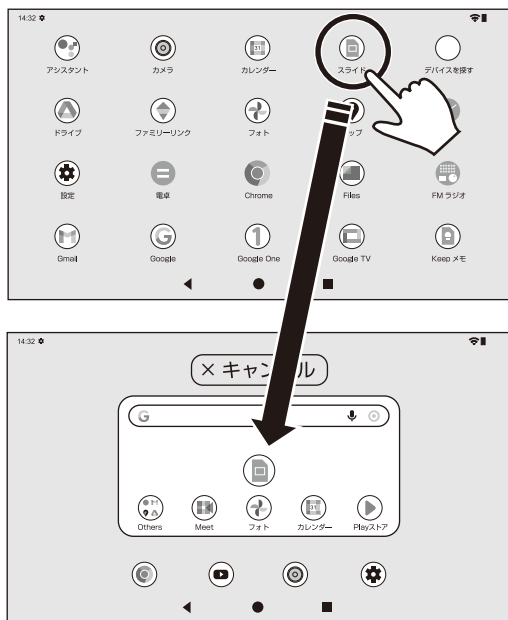
編集したいテキストを長押し、またはダブルタップします。

- テキストが範囲選択されます。両端にあるつまみをドラッグすると、テキスト範囲を変更できます。
- 「翻訳」「切り取り」「コピー」「貼り付け」「共有」「すべて選択」が表示され、タップして操作を選択できます。(次のものは表示される条件があります)
 - 翻訳: 設定言語以外のテキストの場合
 - 切り取り: 編集できるテキストの場合
 - 貼り付け: コピーしたテキストがある場合
- 文字を挿入したい位置でタップしてください。
カーソルがその位置で点滅するのでキーボードで挿入したい文字を入力してください。

ホーム画面のカスタマイズ

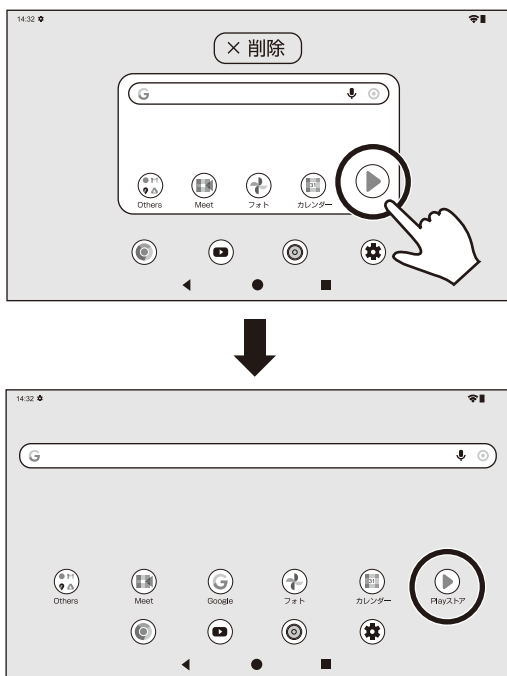
ホーム画面にアプリを配置する

フォルダー、アプリ、またはウィジェットを長押しして、ホーム画面にドラッグします。



アプリの配置を変更する

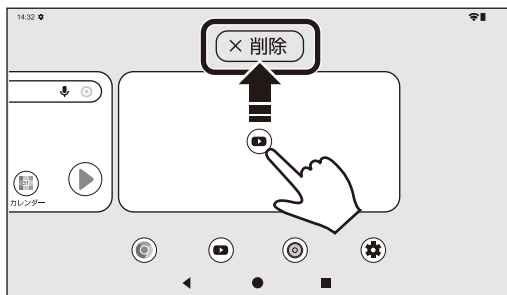
アイテム(フォルダー、アプリ、またはウィジェット)を長押しして、任意の場所にドラッグします。



- アイテムはホーム画面とお気に入りトレイのどちらにも移動することができます。
- 画面の右端または左端にアイコンを移動すると、アイテムを別のページへ移動できます。

アプリをホーム画面から削除する

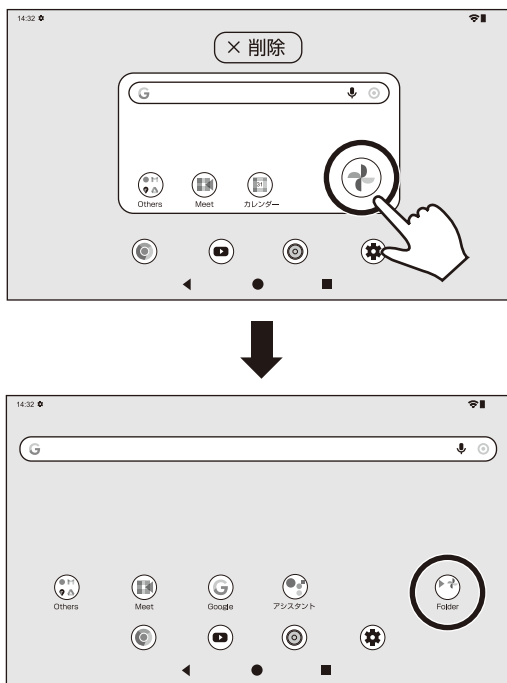
アイテム(フォルダー、アプリ、またはウィジェット)を長押し後、該当のアイテムを選択した状態で移動させると画面上に「削除」が表示されるので、その上にドラッグします。



ホーム画面から削除しても、タブレット内からはアンインストール(削除)されません。
アンインストールしたい場合は、画面右上に表示される「アンインストール」の上にドラッグします。
アンインストール可能なアプリの場合のみ「アンインストール」が表示されます。

フォルダーを作成する

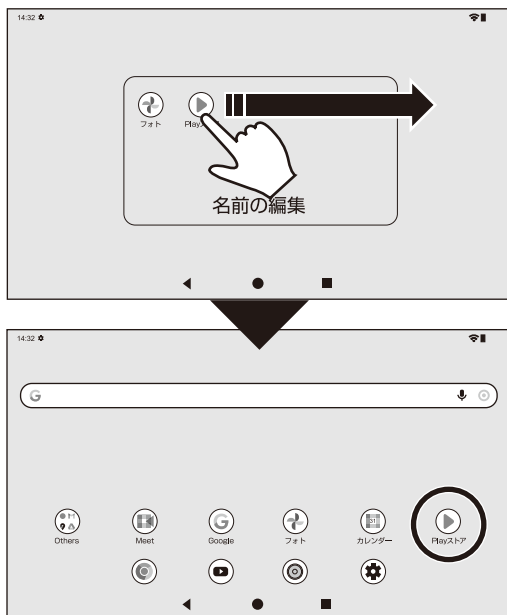
アプリのアイコンをドラッグして別のアプリのアイコンの上に重ねると、1つのフォルダーにまとめることができます。



フォルダーの名前を変更するには、フォルダーをタップして開き、「名前の編集」をタップして新しい名前を入力します。



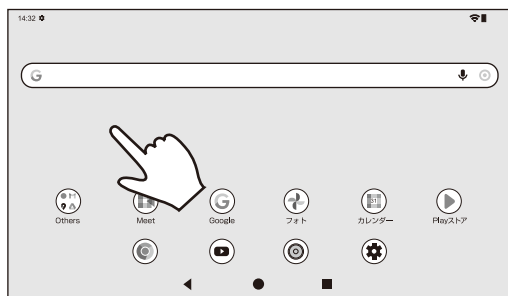
フォルダー内からアプリのアイコンを取り出したいときは、アイコンを長押しして、フォルダーの外にドラッグします。



ウィジェットを追加する

ホーム画面の空き領域を長押しして、「ウィジェット」をタップすると、すべてのウィジェットが表示されます。追加するウィジェットをドラッグして、ホーム画面上の配置したい位置まで移動させます。

1 まずホーム画面の空き領域を長押しします。



2 「ウィジェット」をタップします。



追加したウィジェットは、アプリと同様に再配置や削除ができます。

カメラの使いかた (写真)



1. 写真撮影時カメラの設定を行うときにタップします。
2. 写真撮影時に効果を付けるときにタップします。
3. HDR(ハイダイナミックレンジ)機能の切り替えを行うときにタップします。
4. ライトの設定を行うときにタップします。(リアカメラのみ)
5. Google レンズが起動します。
カメラに写した画像や文字に関連する情報を表示できます。(リアカメラのみ)
6. フロントとリアのカメラを切り替えるときにタップします。
7. 撮影モード(写真とビデオ)を切り替えるときにタップします。
8. 写真のシャッターボタンをタップして撮影します。
9. 直前に撮った写真を見るときにタップします。

その他 ファインダー画面を2本の指で押し広げると、ズーム機能が使えます。

カメラの設定(写真)

■保存先

保存先の選択ができます。

■音量ボタン設定

音量ボタンに割り当てる機能の設定ができます。

■位置情報を保存

位置情報を写真に付加するかどうかの設定ができます。

■画像サイズ(リアカメラ)

リアカメラの画像サイズの設定ができます。(リアカメラのみ)

■画像サイズ(フロントカメラ)

フロントカメラの画像サイズの設定ができます。(フロントカメラのみ)

■画質

画質の設定ができます。

■セルフタイマー

セルフタイマーの設定ができます。

■ジェスチャー認識

ジェスチャー認識の有効／無効を選択できます。(フロントカメラのみ)

■グリットライン

グリットラインを表示するかどうかの設定ができます。

■スマイルシャッター

スマイルシャッターの設定ができます。

■アンチバンディング

アンチバンディングの設定ができます。

■Googleレンズ

Googleレンズの有効／無効を選択できます。(リアカメラのみ)

■ミラー反転

ミラー反転の有効／無効を選択できます。(フロントカメラのみ)

■音声コントロール

音声でシャッターボタンを押すかどうかの設定ができます。

■デフォルトに戻す

カメラ設定をご購入時の状態に戻します。

カメラの使いかた（ビデオ）



10. ビデオ撮影時カメラの設定を行うときにタップします。

11. ライトの設定を行うときにタップします。（リアカメラのみ）

12. フロントとリアのカメラを切り替えるときにタップします。

13. 撮影モード（写真とビデオ）を切り替えるときにタップします。

14. ビデオの撮影ボタンをタップして撮影します。

15. 直前に撮ったビデオを見るときにタップします。

その他 ファインダー画面を2本の指で押し広げると、ズーム機能が使えます。

カメラの設定(ビデオ)

■保存先

保存先の選択ができます。

■音量ボタン設定

音量ボタンに割り当てる機能の設定ができます。

■位置情報を保存

位置情報をビデオに付加するかどうかの設定ができます。

■動画サイズ(リアカメラ)

リアカメラの動画サイズの設定ができます。（リアカメラのみ）

■動画サイズ(フロントカメラ)

フロントカメラの動画サイズの設定ができます。(フロントカメラのみ)

■グリットライン

グリットラインを表示するかどうかの設定ができます。

■ホワイトバランス

ホワイトバランスの設定ができます。

■アンチバンディング

アンチバンディングの設定ができます。

■手ぶれ補正

手ぶれ補正の設定ができます。(リアカメラのみ)

■顔認識

顔認識の設定ができます。

■マイク

マイクのオン／オフを選択できます。

■ミラー反転

ミラー反転の有効／無効を選択できます。(フロントカメラのみ)

■デフォルトに戻す

カメラ設定をご購入時の状態に戻します。

4. 設定について

設定について

「設定」には、タブレットの様々な機能を変更できるメニューがカテゴリ別に用意されています。

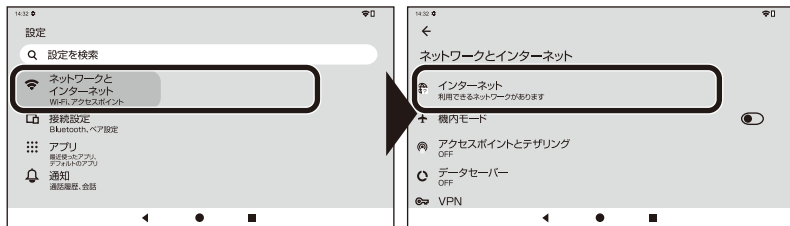
※画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●ネットワークとインターネット	P74
●接続設定	P77
●アプリ	P79
●通知	P81
●バッテリー	P83
●ストレージ	P85
●メモリ拡張	P86
●電源オン/オフのスケジュール	P87
●音	P88
●ディスプレイ	P90
●壁紙とスタイル	P93
●ユーザー補助	P94
●セキュリティとプライバシー	P96
●位置情報	P98
●パスワード、パスキー、アカウント	P99
●Digital Wellbeing、保護者による使用制限	P100
●Google	P101
●システム	P103
●タブレット情報	P105

ネットワークとインターネット

「設定」をタップ→「ネットワークとインターネット」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



インターネット

Wi-Fiのオン/オフ、ネットワークを追加、保存済みネットワークの設定やWi-Fiデータ使用量の確認ができます。

■Wi-Fiを有効にしてWi-Fiネットワークに接続するには

- Wi-Fiが有効になると、検出されたWi-Fiネットワークの一覧が表示されます。
接続するWi-Fiネットワークをタップします。
- 選択したWi-Fiネットワークが保護されている場合は、パスワードなどの認証情報を入力することが求められます。

■Wi-Fiネットワークを追加するには

Wi-Fiを有効にする場合、必要に応じて新たなWi-Fiネットワークを追加できます。
「+ネットワークを追加」をタップします。
ネットワーク名と必要なネットワーク情報を入力します。
「保存」をタップします。

■ネットワークへの接続を解除するには

以下の手順で、使用しなくなったネットワークへの接続を解除します。

1. Wi-Fiを有効にします。
2. Wi-Fi画面で、接続されたネットワークの名前をタップします。
3. 開いたダイアログで[接続を解除]をタップします。
(「削除」をタップすると保存済みネットワークから削除されます)

■保存済みネットワークを削除するには

保存済みネットワークをタップ→削除したいネットワークを選択→「削除」をタップしてください。

イーサネット

イーサネットが設定できます。

機内モード

タップすると機内モードのオン/オフが設定できます。

機内モードをオンにして、Wi-Fiを無効にします。

アクセスポイントとテザリング

タブレットをアクセスポイントとして機能させることで、Wi-Fiの接続を他のデバイスと共有できます。本機では「Wi-Fiアクセスポイント」のみ設定可能で「USBテザリング」「イーサネットテザリング」は無効となっています。

データセーバー

データセーバーのオン/オフとその他設定ができます。

VPN

ネットワークを暗号化し、安全にインターネット接続するための専用回線(プロファイル)を作成できます。プロファイル名、接続タイプ、ユーザー名、パスワードなどを設定すると、VPNプロファイルを追加できます。

プライベート DNS

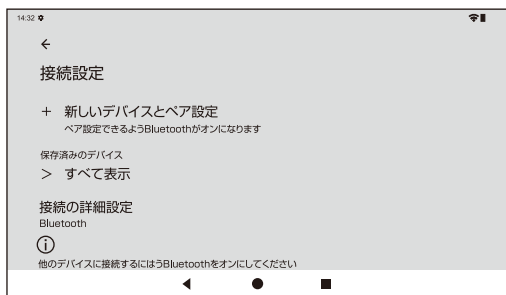
プライベートDNSの設定ができます。

プライベートDNSは、任意のDNSサーバを利用可能にする機能です。

接続設定

「設定」をタップ→「接続設定」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



新しいデバイスとペア設定

新しいデバイスを検索して、ペア設定を行います。

保存済みのデバイス

保存済みのデバイスを表示します。

接続の詳細設定

■Bluetooth®

Bluetooth® 機能は、データの交換や様々な用途で他のデバイスへの接続に使用できる近距離無線通信技術です。

<デバイスとペアリング/接続するには>

デバイスとデータを交換するには、Bluetooth® 機能を有効にして、本機と対象のデバイスをペアリングする必要があります。

1. Bluetooth® をオンにします。
2. 「+新しいデバイスとペア設定」をタップします。
3. 検出されたデバイス名の一覧から、ペアリングしたいデバイスをタップします。
ペアリングが成功すると、本機とデバイスが自動で接続されます。

■複数デバイス間サービス

同じGoogleアカウントにログイン中の他のデバイスでこのデバイスを認識し、ビデオ通話などを共有できます。

■キャスト

設定すると、キャスト対応のテレビなどに端末の画面と音声を出力できます。

■印刷

印刷サービスを使用できます。デフォルトの印刷サービスのほか、「+サービスを追加」で印刷サービスを追加して選択することもできます。

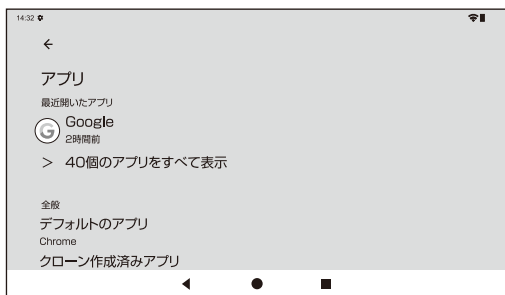
■Quick Share

付近の Android 端末または Chrome OS が搭載されているパソコンとのファイル共有のオン/オフ、設定ができ送受信側両方で設定が必要になります。意図しないファイルの送信や受信を防ぐため、使用しない時はオフにしておくことを推奨します。

アプリ

「設定」をタップ→「アプリ」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



本機にインストールされている各アプリの詳細を表示して、データ使用量を管理したりできます。アプリごとに位置情報やカメラへのアクセスなどの様々な権限を付与することができます。

最近開いたアプリ

最近開いたアプリを表示します。アプリをタップすると、アプリのアンインストールや様々な設定ができます。

全般

■デフォルトのアプリ

デフォルトアプリの設定ができます。

■クローン作成済みアプリ

クローン制作済みアプリの設定ができます。

■アシスタント

アシスタントの設定ができます。

■利用時間

利用時間、受信した通知数、起動した回数を選択し、各アプリ毎に確認できます。

■フリーフォームウィンドウ

フリーフォームウィンドウのオン/オフが設定できます。

■クラウドメディアアプリ

クラウドメディアへのアクセス先を設定できます。

■使用されていないアプリ

使用されていないアプリの表示と、使用されていないアプリへの設定ができます。

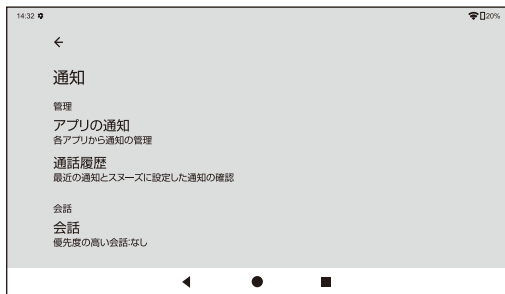
■特別なアプリアクセス

アプリへの様々な設定ができます。

通知

「設定」をタップ→「通知」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



アプリ、通知履歴、会話、デバイス、ロック画面などの様々な通知の設定ができます。

アプリの通知

アプリからの通知を確認することができます。

通知履歴

通知履歴のオン/オフが設定できます。

会話

優先度の高い会話や設定を変更した会話がここに表示されます。

バブル

アプリにバブルの表示を許可するかどうかのオン/オフが設定できます。

通知の確認、返信、管理

通知の確認ができます。

ロック画面上の通知

ロック画面上の通知の設定ができます。

機密性の高い通知

ロック中に機密性の高いコンテンツを表示するかどうかのオン/オフが設定できます。

サイレントモード

オンにすると大切な人からのアプリの通知やスケジュールの通知のみ受け取るように設定できます。通知の表示オプションで、通知の表示/非表示、通知音の設定ができます。

点滅による通知

通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに、カメラのライトや画面を点滅させる設定ができます。

緊急速報メール

緊急速報メールの受け取りを許可するかどうかのオン/オフが設定できます。

ステータスバーにサイレント通知を表示しない

ステータスバーにサイレント通知を表示するかどうかのオン/オフが設定できます。

通知のスヌーズを許可する

通知のスヌーズを許可するかどうかのオン/オフが設定できます。

アプリアイコン上の通知ドット

アプリアイコン上の通知ドットのオン/オフが設定できます。

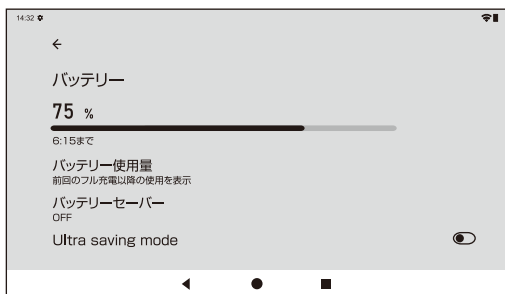
拡張通知

操作や返信の候補を提示し、通知の整理を行うかどうかのオン/オフが設定できます。

バッテリー

「設定」をタップ→「バッテリー」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



バッテリー使用量

バッテリーの使用状況が確認できます。

バッテリーセーバー

バッテリーセーバーのオン/オフとバッテリーセーバーの設定ができます。

バッテリーセーバーをオンにすると、ダークモードがオンになりバッテリーの消費が抑えられますが、一部の視覚効果や特定の機能、ネットワーク接続が制限されるか使用できなくなります。

Ultra saving mode

ウルトラ省電力モードを有効にするかどうかのオン/オフが設定できます。

バッテリーマネージャ

アプリのバッテリー使用量が多いときを検出します。

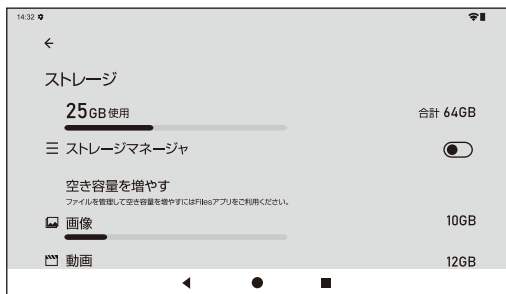
バッテリー残量

画面右上のバッテリー残量表示のオン/オフを設定できます。オンにすると、残量を%で表示します。

ストレージ

「設定」をタップ→「ストレージ」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



ストレージマネージャ

ストレージ管理ツールの使用のオン/オフを設定できます。

オンにすると、ストレージマネージャがバックアップした写真や動画を本機から削除します。
写真や動画の削除は、「30日以上経過」、「60日以上経過」、「90日以上経過」から選べます。

空き容量を増やす

本機内の不要なファイルなどを削除して、クリーンアップします。画面に従って操作してください。不要なファイルを確認、共有することもできます。

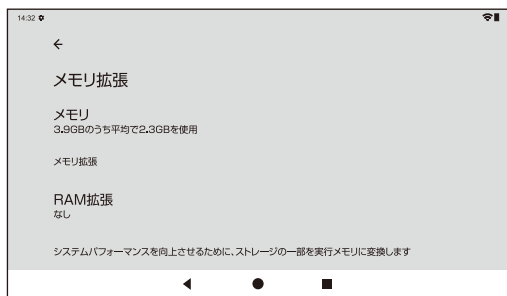
システム、アプリ、画像、ゴミ箱、ドキュメント・その他、ゲーム、音声、動画

各カテゴリをタップすると、それぞれ個別に不要なファイルやアプリの不要なデータを削除できます。容量の大きい順に表示されます。

メモリ拡張

「設定」をタップ→「メモリ拡張」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



メモリを拡張することができます。

電源オン / オフのスケジュール

「設定」をタップ→「電源オン/オフのスケジュール」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



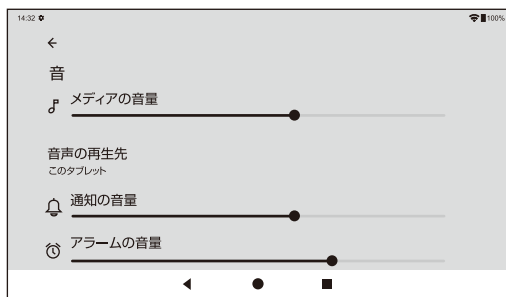
タブレットの起動や電源オフのスケジュールを設定できます。

音

メディア、アラーム音、通知音などの音量や様々な設定ができます。

「設定」をタップ→「音」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



メディア、通知、アラームの音量

メディア、アラーム、通知の音量を調節できます。

右端にスワイプするほど音量が大きくなります。左端にすると、音量はオフになります。

サイレントモード

オンにすると大切な人からのアプリの通知やスケジュールの通知のみ受け取るように設定できます。通知の表示オプションで、通知の表示/非表示、通知音の設定ができます。

メディア

クイック設定に表示させるプレーヤーを選択します。

デフォルトの通知音

お好みの通知音を選択できます。

デフォルトのアラーム音

お好みのアラーム音を選択できます。

画面ロックの音、充電時の音、タッチ操作音

画面ロック、充電時の音、タッチ操作音のオン/オフを設定できます。

ディスプレイ

ディスプレイについての様々な設定ができます。

「設定」をタップ→「ディスプレイ」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



明るさのレベル

画面の明るさレベルを調節できます。

画面上部のバーを左にスワイプすると暗く、右にスワイプするほど明るくなります。

明るさの自動調節

明るさを自動的に調節するか設定できます。

ロック画面

ロック画面に表示される通知など、様々な設定ができます。

画面消灯

タブレットの画面消灯時間を設定できます。

15秒、30秒、1分、2分、5分、10分、30分、スリープしない、からお好みの時間を設定できます。

また、スクリーンアテンション(見ている間は画面がオフにならない)のオン/オフを設定できます。

ダークモード

オンにするとバッテリーの消費が抑えられますが、一部の視覚効果や特定の機能、ネットワーク接続が制限されるか使用できなくなります。

表示サイズとテキスト

タブレットの表示サイズとフォントサイズを調節できます。

夜間モード

夜間モードのオン/オフが設定できます。オンにすると画面が黄味がかった色になり、薄暗い中でも見やすくなります。黄味の強さも調整できます。

カラー&コントラスト

画面のカラーとコントラストを調節できます。

ビデオ表示の向上

ビデオ表示の画質向上させるかどうかのオン/オフが設定できます。

色のコントラスト

コントラストを高くすると、テキスト、ボタン、アイコンが見分けやすくなります。

画面の自動回転

画面の自動回転のオン/オフが設定できます。

スクリーンセーバー

スクリーンセーバーのオン/オフや起動のタイミングを設定できます。
スクリーンセーバーはカラー、フォト、時計から選択できます。

バックライトの省電力

バックライトの省電力のオン/オフが設定できます。

壁紙とスタイル

壁紙のタイプを選択できます。

「設定」をタップ→「壁紙とスタイル」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



時計の色とサイズや壁紙の変更ができます。

ロック画面に通知を表示する

オン/オフを設定できます。

ロック画面の詳細オプション

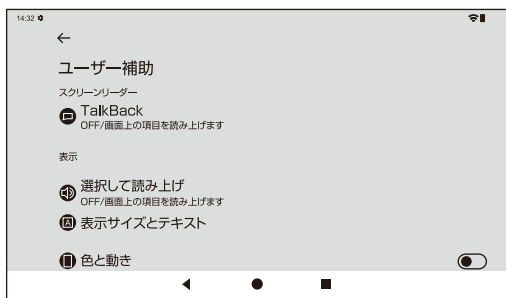
ロック画面に表示する情報のオプションを設定できます。

ユーザー補助

本製品の操作に関して、様々な機能の設定ができます。

「設定」をタップ→「ユーザー補助」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



スクリーンリーダー

TalkBackを選択することで読み上げの設定ができます。

TalkBack動作時はボタン選択がダブルタップに変わるなど操作が変わります。

表示

テキストについての設定、輝度の設定、ダークモードのオン/オフ、画面の拡大設定ができます。

操作のコントロール

操作のタイミング(時間)やシステム操作などが設定できます。

字幕

字幕のオン/オフが設定できます。

音声

モノラル音声のオン/オフ、オーディオバランスが設定できます。
また、点滅による通知が設定できます。

全般

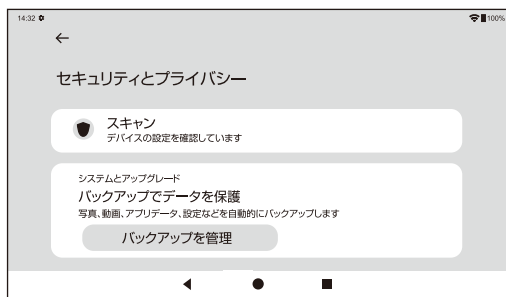
ユーザー補助機能のショートカットやテキスト読み上げの設定ができます。

セキュリティとプライバシー

セキュリティとプライバシーに関する各種設定ができます。

「設定」をタップ→「セキュリティとプライバシー」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



アプリのセキュリティ

Google Playプロテクトから通知が表示されます。

デバイスのロック解除

画面ロック解除の方法を設定します。

アカウントのセキュリティ

Googleアカウントに関する通知が表示されます。

デバイスを探す

「デバイスを探すを使用」のオン/オフを設定できます。

システムとアップデート

アップデートの確認、インストールができます。

プライバシー

プライバシーの許可について設定と確認ができます。

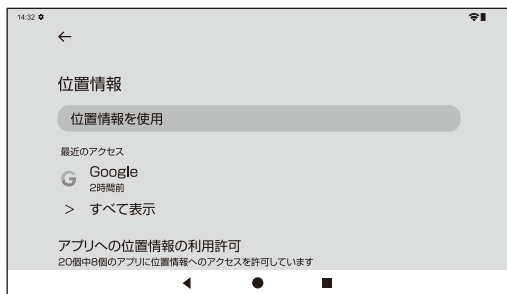
その他のセキュリティとプライバシー

ロック画面上の通知など、セキュリティとプライバシーに関する設定ができます。

位置情報

「設定」をタップ→「位置情報」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



位置情報を使用

位置情報を使用のオン/オフ設定ができます。

最近のアクセス

最近、位置情報にアクセスしたアプリの一覧を表示します。

アプリへの位置情報の利用許可

アプリそれぞれへ位置情報のアクセスの設定ができます。

「アプリの使用中的み許可」「毎回確認する」「許可しない」から選択できます。常に許可が設定可能なアプリについては、「常に許可」も選択できます。

※一部のアプリは[正確な位置情報を使用]のオン/オフも設定できます。

位置情報サービス

Wi-Fiのスキャン、緊急位置情報サービス、現在地の共有機能など、位置情報サービスの様々な設定ができます。

パスワード、パスキー、アカウント

「設定」をタップ→「パスワードとアカウント」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



優先するサービス

Google アカウントで保存したパスワードの確認、変更、削除などができます。

所有者のアカウント

アカウントの設定や各種カスタマイズ、アカウントの削除などができます。

+アカウントを追加

アカウントの追加ができます。画面にしたがって操作してください。

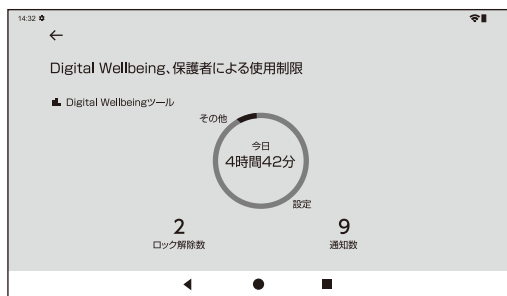
アプリデータを自動的に同期する

アプリデータの自動同期のオン/オフを設定できます。オンにすると、アプリデータが自動更新されます。

Digital Wellbeing、保護者による使用制限

「設定」をタップ→「Digital Wellbeing、保護者による使用制限」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



ロック解除の頻度や各アプリの使用時間など、本機の使用状況を確認でき、使用習慣改善のための情報として利用できます。また、未成年の使用者向けに、保護者が本機の使用制限を設定することもできます。

また、タブレットを使いながら歩いていると、周囲に気を配るよう注意を促す「前方注意」の設定もできます。

Google

Googleアカウントの管理や設定などができます。

「設定」をタップ→「Google」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



Google アカウントの管理

登録されているGoogleアカウントの管理など様々な設定ができます。

バックアップを管理

データのバックアップの設定ができます。

Find Hub

紛失したAndroidデバイスやアクセサリーを探すためのサービスです。

Googleウォレット

クレジットカードや電子マネー、ポイントカードなどをまとめて管理できます。

複数デバイス間サービス

複数のデバイス間で連携してサービスを利用したり、データを共有したりできます。

Quick Share

近くのAndroidデバイスやWindows PC間で、写真や動画、ドキュメントなどのファイルを簡単に共有できる機能です。

ファミリーグループ

お気に入りのサービスを大切な人みんなと共有して使うことができます。

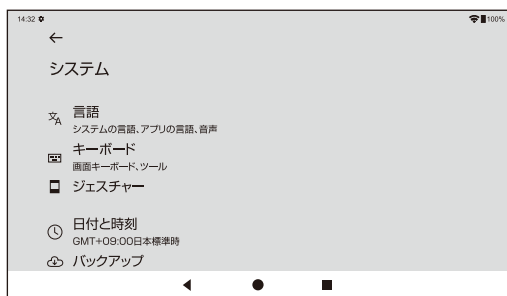
※Googleの仕様変更により表示される項目が異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

システム

Googleアカウントの管理や設定などができます。

「設定」をタップ→「システム」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



言語

製品で使用する言語やテキスト読み上げの設定ができます。

キーボード

画面キーボードの設定や単語リストの登録ができます。

ジェスチャー

「カメラをすばやく起動」や「システムナビゲーション」など、ジェスチャーについての設定ができます。

日付と時刻

本機の日付と時刻の設定ができます。[日時を自動的に設定]のオン/オフができます。

オフにした場合は、手動で「日付」と「時刻」から設定してください。

また、タイムゾーンの設定、24時間表示のオン/オフ「言語/地域で一般的な形式を使用する」がオフに設定されている時のみ有効などが設定できます。

バックアップ

データのバックアップの設定ができます。

ストレージの管理、バックアップのオン/オフ、アプリや写真と動画、デバイスの設定、Google アカウントデータのバックアップの詳細を設定できます。

システムアップデート

Android™のバージョンの確認とアップデートができます。「アップデートを確認」をタップすると、バージョンの確認ができます。

ユーザー

複数ユーザー使用のオン/オフ、ゲストやその他ユーザーの追加、「ロック画面からユーザーを追加」などができます。

リセットオプション

以下の項目からお好みのリセットを選択すると、各種リセットできます。

充電が充分でない場合、リセットできません。リセットするには充電してください。

- Bluetooth®とWi-Fiのリセット
- アプリの設定をリセット
- プライベート スペースの削除
- 全データを消去(初期設定にリセット)

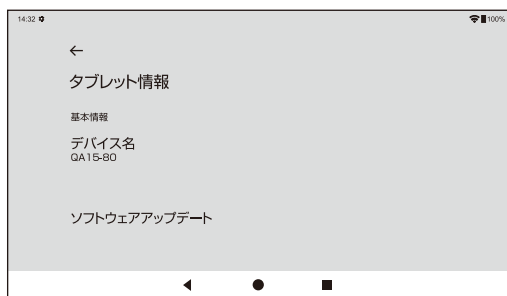
※ リセットする時は、必要に応じて事前に Googleアカウント情報の確認、バックアップを取っておいてください。

タブレット情報

Googleアカウントの管理や設定などができます。

「設定」をタップ→「タブレット情報」

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルの「設定」をタップしても設定画面を表示できます。



本機についての情報の確認や設定ができます。

法的情報や、Android™ のバージョン、Bluetooth® アドレス、稼働時間、ソフトウェアのバージョン(ビルド番号)などが確認または設定できます。

法的情報

サードパーティライセンス、Google利用規約、Google Playシステムアップデートのライセンス、システムのWebviewライセンス、無線に関する技術基準適合を確認できます。

5. お手入れ

本機のお手入れ

本機のお手入れをする際は、次の点に注意してください。

準備するもの

- 軽い汚れのとき：乾いたきれいな布
- 汚れがひどいとき：水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布

お手入れをするときのご注意

- シンナーやベンジンなど、揮発性の有機溶剤は使わないでください。これらの有機溶剤を含む化学ぞうきんも使わないでください。本機を傷め、故障の原因になります。
- 水やぬるま湯を含ませ、よくしぼった布で本機の汚れをふき取る際、水が入らないよう十分注意してください。
- 水やぬるま湯は、絶対に本機に直接かけないでください。故障の原因になります。
- お手入れの前に、電源を切ってください。付属ACアダプターはコンセントから抜いてください。電源を切らずにお手入れを始めると、感電することがあります。

■ディスプレイのお手入れについて

- ディスプレイが汚れたときは、やわらかい素材の乾いた布でふいてください。化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。
- ディスプレイの画面は傷などが付かないように軽くふいてください。

6. こんなときは

こまったときは

<お願い>

- タブレットのパフォーマンスを高めるために、不要なファイル、アプリを削除してください。
- タブレットのソフトウェアは常に最新のバージョンにしてお使いください。ソフトウェアの更新は「設定」>「タブレット情報」>「ソフトウェアアップデート」>「ワイヤレスアップデート」、または「設定」>「タブレット情報」>「ソフトウェアアップデート」>「ワイヤレスアップデート」で行えます。また、Androidソフトウェアの更新は「設定」>「システム」>「システムアップデート」、または「設定」>「セキュリティとプライバシー」>「システムとアップデート」>「セキュリティアップデート」で行えます。

ポイント

「設定」>「システム」>「リセットオプション」>「すべてのデータを消去(初期設定にリセット)」で、タブレットをリセット(工場出荷時の状態に初期化)できます。リセットすると、タブレットのデータがすべて失われます。リセットの前に、データをバックアップすることを強くおすすめします。また、充電が充分でない場合、リセットできません。必要に応じて充電してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

タブレットの電源が入らない、電源が勝手に落ちてしまう

- ▶ バッテリー残量が不足していませんか？
約2～3時間充電し、電源を入れ直してください。
(充電する P36)

microSDカードを認識しない

- ▶ microSDカードは正しく取り付けられていますか？
microSDカードを正しく取り付けてください。
(microSDカードの取り付け・取り外し P38)

画面に電源オン/オフのアニメーションが繰り返し表示され、ホーム画面が表示されない

- ▶ サードパーティ製アプリが原因で異常な動作をしているかもしれません。
電源ボタンを長押しして、再起動してください。(電源を切る/再起動する P51)

充電できない

- ▶ 接続が外れていませんか？
コンセント、付属ACアダプター、タブレットの各接続を確認してください。
- ▶ バッテリーが完全に放電されている可能性があります。
約2～3時間充電し、電源を入れ直してください。
(充電する P36)
- ▶ 充電が適正な周囲温度(0℃～40℃)で行われていませんか？
通常の条件下(0℃～40℃)で充電を行ってください。
(充電する P36)
- ▶ 端子が破損していませんか？
USB Type-C™ ポートや付属ACアダプターの端子がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。

タブレットとパソコンが
通信できない

- ▶ お使いのパソコンのUSBポートが故障していませんか？
別のUSBポートを使用してください。
- ▶ パソコンにUSBドライバーが適切にインストールされていますか？
ご使用のパソコンの取扱説明書を確認してください。

新しいファイルやアプリ
をダウンロードできない

- ▶ 内部ストレージの空き容量が不足していませんか？
不要なファイルやアプリを削除するなどして、ダウンロードに必要な空き容量を確保してください。
「設定」→「ストレージ」→「空き容量を増やす」から空き容量を増やしてください。(ストレージ P85)
- ▶ Wi-Fiに接続していますか？
「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」をタップして、使用するWi-Fiを選び、オンにしてください。(Wi-Fiの設定 P39)

画面をタップしたときの
画面の反応が遅い

- ▶ タブレットに大量のデータが保存されていませんか？
不要なファイルやアプリを削除するなどして、必要な空き容量を確保してください。
「設定」→「空き容量を増やす」から空き容量を増やしてください。(ストレージ P85)

Bluetooth® 機能経由
で接続したい端末から検
出されない

- ▶ Bluetooth® 機能がオフになっていませんか？
「設定」→「接続済みのデバイス」→「接続の設定」→「Bluetooth」から Bluetooth® 機能をON にしてください。(接続設定 P77)
- ▶ 本機がBluetooth® 機能の検出範囲外にありませんか？
接続したい端末の近くに本機を移動させてください。
(接続設定 P77)

- ▶ 接続したい端末は検出可能になっていますか？
接続したい端末を検出可能にしてからペア設定してください。

バッテリーの減りが非常に早い

- ▶ 画面が明るすぎませんか？
「設定」→「ディスプレイ」→「明るさのレベル」で明るさを調整してください。(ディスプレイ P90)
- ▶ メールの自動チェックを頻繁に行っていませんか？
メールの自動チェック間隔を長い時間に設定してください。
- ▶ ニュースや気象情報の更新を頻繁に行っていませんか？
ニュースや気象情報の更新を手動に設定するか、自動の場合は更新間隔を長い時間に設定してください。
- ▶ バックグラウンドでアプリが動作し続けている
 - 長期間使用しないアプリをバックグラウンドで動作させている場合は、アプリを終了してください。
 - 必要のないときには、Bluetooth[®]、Wi-Fi、GPSをオフにしてください。

リセットできない

- ▶ 充電が十分にされていない
充電が充分でない場合、リセットできません。充電してください。(充電する P36)

タブレットが熱い

- ▶ CPUがデータを処理する際に発熱している
異常ではありません。動作を終了し、時間を置いてください。しばらくすると、通常の温度に戻ります。

データ初期化の実行後、
Googleアカウント情報
を入力しないとタブレッ
トを使用できない

▶ リセットの実行後、リセット前にこのタブレットで使
用していたGoogleアカウントの既存情報を入力する必要
があります。Googleアカウントの既存情報を忘れてし
まった場合、Googleアカウントのリカバリを実行して
ください。(パスワード、パスキー、アカウント P99)

ワイヤレスによるデータ
コピーについて

＜ケーブルが無い場合＞

- ▶ 「もう一方のデバイスのケーブルをご用意ください。」
→「ケーブルがない場合」
- ▶ 「ケーブルを使わずにコピーする」→「他のデバイス
を使用してワイヤレスでデータ転送」で「次へ」をタップし
ます。
- ▶ 以前のタブレットで「設定」→「Google」→「セットア
ップと復元」→「付近のデバイスの設定」をタップ後、画
面に従い操作してください。

＜ケーブルを接続しても接続が上手くいかない場合＞

- ▶ 「もう一方のデバイスに接続できません」で「別の方法
でコピーする」をタップします。

それでも解決できないときは…

お買い上げの販売店またはQriomサポートセンターまでお問い合わせください。



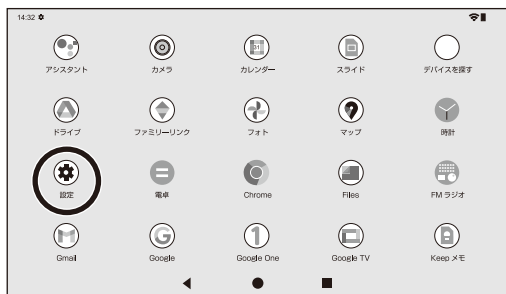
警告

ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

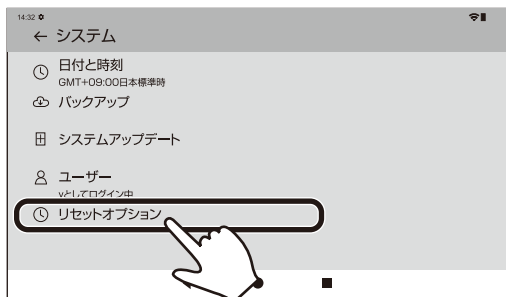
初期化する

タブレットの充電が充分でない場合、リセットできません。あらかじめ充電状況を確認してください。(充電する P36)

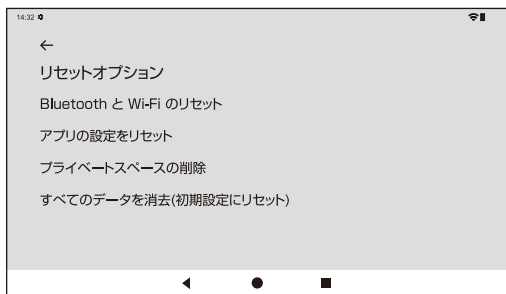
1 「設定」をタップします。



2 「設定」→「システム」→「リセットオプション」をタップします。



- 3** 「Bluetooth®とWi-Fiをリセット」「アプリの設定をリセット」「すべてのデータを消去(初期設定にリセット)」等の中からお好みのリセット方法を選びます。



- 4** 画面にしたがってリセットします。

7. その他の情報

仕 様

型 番	<QA15-80>	<QA15-101>
商品概要	8インチタブレット	10.1インチタブレット
寸 法	約211.3×126.3×9.0mm	約241.2×160.1×8.3mm
質 量	約357g	約526g
CPU	T606(8コア)	
メモリRAM	4GB (仮想メモリ8GB)	
ストレージ	64GB	
外部ストレージ	最大1TB(microSD)	
ディスプレイ	8インチ(解像度 800×1200)	10.1インチ(解像度 800×1200)
バッテリー	4000mAh	6000mAh
リアカメラ	5MP AF	8MP AF
フロントカメラ	2MP	5MP
Wi-Fi	802.11 a/b/g/n/ac(2.4GHz+5GHz)	
Bluetooth®	Bluetooth® 5.0	
センサー	GPS、加速度センサー、照度センサー、 近接センサー、ジャイロセンサー	
OS	Android™15	
外部接続コネクタ	USB Type-C、φ3.5mmイヤホンジャック	
付属品	ACアダプター(5V/2A)、 USBケーブル(Type A-Type C)、 クイックスタートガイド(保証書付)、 microSD取り出しツール(8インチのみ)	

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。